

平和を守ることは、
未来を創ることだ。

M
inistry of



efense



防衛省

〒163-8801 東京都新宿区市谷本村町 5-1
防衛省代表：03-3268-3111
URL：https://www.mod.go.jp/j/saiyou/



防衛省 HP
採用ページ



防衛省採用チーム X
(旧 Twitter)



防衛省事務官・技官
採用チーム Instagram

防衛省
MINISTRY OF DEFENSE
採用パンフレット

国家公務員採用一般職試験
大卒程度試験 高卒者試験 社会人試験(係員級)
防衛省専門職員採用試験

言葉、文化、そして想い。

古い世代から新しい世代へ受け継がれることで
歴史は巡り、紡がれてきました。

そしていま、歴史に新たな1ページを記しはじめたみなさん。
これからどんな未来を描こうとしていますか。
その未来で、あなたの家族や友人、
見知らぬ誰かの何気ない日常は守られていますか。

防衛省は、国家の平和と独立を守り、
国の安全を保つという崇高な使命を担っています。
そして、この使命を果たすためのアプローチは
時とともに移ろうものです。
しかし、いつの時代も防衛省の仕事の幹を支えるのは、
未来に対する職員一人ひとりの揺るぎない覚悟と強い責任感です。

変化の著しい国際情勢、進化し続ける技術、交錯する多様な価値観。
この時代に、傍観者ではなく当事者として、
私たちの使命を継ぐ“あなた”が必要です。

あなたの知性と情熱、そして高い志が、「誰かを守る」力になる。
その舞台が防衛省です。
その道は決して平坦ではありません。
しかし、私たちは決して一人ではありません。
ともに歩み、ともに紡ぐ未来へ。

あなたの未来への一歩を、心より歓迎いたします。

防衛事務次官 **大和 太郎**



CONTENTS

- 04 防衛省 一般職とは
- 05 組織図・試験スケジュール・採用試験の区分
- 06 各機関の紹介 本省内部部局
- 08 本省所在機関

- 10 防衛大学校
- 11 防衛医科大学校
- 12 統合幕僚監部
- 13 情報本部

- 14 陸上自衛隊
- 16 海上自衛隊
- 18 航空自衛隊
- 20 地方防衛局
- 22 防衛装備庁

- 24 防衛省の技術職紹介
- 28 キャリアパス
- 30 Q&A (一般職)
採用予定者数 (2025年度)

- 31 防衛省 専門職とは
- 32 組織図・採用言語
- 33 試験概要・Q&A (専門職)
- 34 各機関の紹介 本省内部部局
- 36 陸上自衛隊
- 37 海上自衛隊

- 38 航空自衛隊
- 39 地方防衛局
- 40 情報本部
- 42 防衛装備庁
- 44 海外で活躍する職員
- 45 キャリアパス

- 46 ワークライフバランス
- 48 転勤について・勤務条件・研修制度・福利厚生
- 50 若手職員アンケート
- 52 若手職員座談会
- 54 説明会、HP・SNS 紹介

[一般職 採用案内](#)

[専門職 採用案内](#)

[一般職・専門職
共通採用案内](#)

Dの扉を開けよう

激動の時代に、私たち防衛省が果たすべき使命は何か？
その大きな問いと向き合うために、
この冊子では、Defense (防衛) のイニシャルである
D をシンボルとして、様々な意味を込めました。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| Duty 国を守る責務を果たす。 | Dialogue 世界各国と対話する。 |
| Dignity 自身の職務に誇りを持つ。 | Development 国を発展させ、自らも成長する。 |
| Discovery 課題や解決策を見つける。 | Diversity 多様な生き方、価値観を尊重する。 |
| Drive プロジェクトを力強く推進する。 | Dream 自身の夢、多くの人の夢を叶える。 |

さあ、私たちの未来を守るために、D の扉 (Door) を開けませんか。

わが国を取り巻く安全保障環境

国際社会は戦後最大の試練のときを迎え、新たな危機の時代に入っています。グローバルなパワーバランスが大きく変化し、国家間の競争が顕在化し、特に米中の国家間競争が今後一層激しさを増す可能性もあります。また、グローバルな安全保障環境と課題は、わが国が位置するインド太平洋地域で特に際立っており、将来、さらに深刻さを増す可能性があります。

ロシアによる侵略とウクライナによる防衛

ロシアによるウクライナへの侵略は、ウクライナの主権と領土一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国連憲章を含む国際法の深刻な違反であり、欧州のみならずアジアを含む国際秩序の根幹を揺るがす暴挙です。また、NATO 加盟国である米国の同盟国であり、欧州とはユーラシア大陸を挟んで対極に位置するわが国としても、欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障は不可分であるとの認識のもと、今後の欧州情勢の変化に注目していく必要があります。

米国

2024年11月に行われた米国大統領選の結果、トランプ前大統領が第47代大統領として当選し、2025年1月に第2期トランプ政権が成立しました。トランプ大統領は、就任以前から、ウクライナ情勢、中東情勢、また台湾情勢などの安全保障分野について発信しており、第2期政権成立以降、同大統領及び戦争長官などは積極的に活動しています。米国の安全保障分野における動向は、わが国の所在するインド太平洋地域の安全保障環境に大きく影響するものであり、今後の動向が引き続き注目されます。

中国

中国の対外的な姿勢や軍事動向などは、わが国と国際社会の深刻な懸念事項であるとともに、これまでにない最大の戦略的な挑戦であり、わが国の総合的な国力と同盟国・同志国などとの協力・連携により対応すべきものです。

台湾情勢

台湾について、中国は、台湾は中国の一部であり、台湾問題は内政問題である旨、台湾に対する武力行使を放棄していない旨たびたび表明しています。中国は、台湾周辺での軍事活動をさらに活発化しています。

北朝鮮

北朝鮮の軍事動向は、わが国の安全保障にとって従前よりも一層重大かつ差し迫った脅威となっており、地域と国際社会の平和と安全を著しく損なうものです。大量破壊兵器などの不拡散の観点からも、国際社会全体にとって深刻な課題です。

ロシア

ロシア軍は、極東方面にも最新の装備を配備する傾向にあるなど、わが国周辺における活発な軍事活動を継続しており、わが国を含むインド太平洋地域におけるロシアの軍事的動向は、中国との戦略的な連携と相まって安全保障上の強い懸念です。

わが国の安全保障・防衛政策

わが国政府の最も重大な責務は、国民の命と平和な暮らし、そして、わが国の領土・領空・領海を断固として守り抜くことであり、安全保障の根幹です。わが国を含む国際社会は、深刻な挑戦を受け、新たな危機に入っており、厳しい現実と正面から向き合って、相手の能力と新しい戦い方に着目した防衛力の一層の強化が必要です。

■防衛目標

力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境を創出する

力による一方的な現状変更やその試みを同盟国・同志国などと協力・連携して抑止・対処し、早期に事態を収拾する

万が一、わが国への侵攻が生起する場合、わが国が主たる責任をもって対処し、同盟国などの支援を受けつつ、これを阻止・排除する

防衛目標を実現するためのアプローチ

わが国自身の防衛体制の強化

- わが国に対する侵攻への対応
- わが国の防衛力の一層の強化
- 国全体の防衛体制の強化
- わが国自身による防衛体制を強化するための訓練・演習など

日米同盟による共同抑止・対処

- 日米共同の抑止力・対処力の強化
- 同盟調整機能の強化
- 共同対処基盤の強化
- 在日米軍の駐留に関する取組
- 日米共同訓練・演習など

同志国などとの連携

- 多角的・多層的な安全保障協力の戦略的な推進
- 国際平和協力活動への取組
- 軍備管理・軍縮や不拡散への取組
- 同志国との訓練・演習など



詳細は防衛白書をぜひご覧ください

一般職

入省2年目
採用試験名：一般職（大卒程度）
試験区分：行政
内部部局
整備計画局 サイバー整備課

4

本省内部部局



役割・特色

日本の平和と独立、安全を守り抜く最後の砦として、防衛政策の企画・立案を担当するのが本省内部部局です。本省内部部局は、防衛政策を推し進める防衛行政の司令塔としての役割を担っており、本省内部部局で働く職員は、防衛政策の重要な戦力として、日本の行く末を左右する局面において内閣総理大臣や防衛大臣を政策・制度面で補佐し、日々新たな課題に対応しています。

業務内容

本省内部部局に採用されると、防衛政策の基本的方針を定める戦略文書の作成、その戦略を実現するための防衛力整備、法律及び予算の策定、日米同盟強化のための様々な調整・交渉など、本省内部部局の主力たる事務官等として、自身の手でこうした業務を推し進めることが期待されます。一層急速に厳しさを増す安全保障環境の中、日本の平和と独立、安全を守り抜く不変の使命を担っています。政策立案からわが国の平和と独立、安全を確かなものとし、明日へ繋げていく。人生を懸けるに値する業務がここにあります。



意志あるところに 平和と安全への道あり

入省1年目
防衛政策局 防衛政策課

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

防衛省で実施される説明会に積極的に参加し、働く職員の生の姿を見て入省へのモチベーションを高めた！

現在の職務内容について

現在は、省内の各部署や他省庁との各種調整や、国会・報道への対応などを行い、行政官としての基礎を身につけつつ、ミサイル対応などの各種緊急事態への対応にも携わっています。

志望動機について

ウクライナなどで人々の命や日常が奪われる現状を報道で目の当たりにし、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境の中、今と未来の平和と安全を守りたいという強い思いから、防衛省を志望しました。国家の根幹を支える使命を果たし、国民の安心と信頼に応える行政官を目指しています。

入省してよかったこと

緊張感のある環境の中で、国家の安全に関わる重要な業務に携われることに、日々の充実感と誇りを感じています。国民の安心と平和を守るという使命のもと、一つひとつの業務に真摯に向き合い、責任感を持って職務を遂行しています。

New Discovery

「お昼ごはんの選振飯」
食堂やお弁当販売、キッチンカー等々！
ランチタイムが楽しみです。

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。
その日やるべきことを整理します。

10:30 報告

自身が担当している国会業務に関する対応について上司へ報告と相談！

12:00 昼休み

同期と厚生機の食堂でカレーを堪能！
辛口でとってもおいしいです。

14:00 会議

各省庁と行う会議に出席します。

18:00 議事録作成

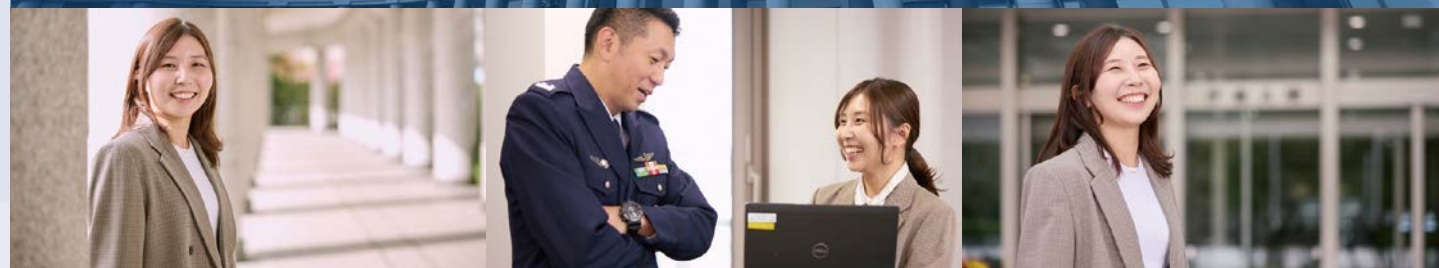
午後に出席した会議のメモを基に議事録を作成します。

19:30 退勤

明日やることをまとめ、退勤！



防衛政策の司令塔で、日本の未来を守る！



未来の航空防衛力の 実現を目指す

入省7年目
整備計画局 防衛計画課

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

防衛省の説明会や懇談会に複数回参加する中で仲良くなった方とは、今では同期に！

現在の職務内容について

防衛計画課は、将来の日本が持つべき防衛力の整備計画を立案し、防衛力構築のために装備品の予算確保から配備、自衛隊の編成を担う部署です。私は航空自衛隊担当として、航空自衛隊の予算確保や輸送機等の配備に向けた調整を行っています。

仕事のやりがいについて

将来の日本の防衛力構築には何が必要か。ロシアのウクライナ侵略など戦い方の様相が急激に変化する中、将来の整備計画について日々膝を突き合わせて検討しています。わが国防衛の土台を築く、何にも代えがたい経験です。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

装備品の予算と配備は、各基地が所在する地元の理解なくして成るものではありません。相手の視点に立ち、相手が求めている情報を資料に盛り込んだ上で、分かりやすい丁寧な説明が必要です。自身が作成した資料で地元の理解を得られたとき、大きな達成感を得られました。

My Dream

「世界で活躍する防衛のエキスパートに！」
より幅広い業務に携わるため、
英語を勉強中！

ある1日の流れ

10:00 出勤、メール確認

メールを確認し、本日のことをリストアップ。前日夜遅くなっていた日は、遅出勤制度を利用して朝はゆっくり出勤しています。

11:00 省内打ち合わせ

午後の審議に向けて、資料や説明内容を確認します。メリハリをつけて、短時間でゴールを目指すのが大事！

12:00 昼休み

防衛省の周辺にはレストランがたくさんあります。同期や同僚とランチに行くのが日々の楽しみです！

17:00 省内調整・資料作成

後日の財務省への説明準備のほか、装備品の配備や地元調整に向けた調整・資料を作成します。

21:00 退勤

本日やるべきことが終わったら退勤！短い時間でも同僚と仕事終わりの1杯！

本省所在機関



役割・特色

本省所在機関採用は、統合幕僚監部（統合幕僚学校及び自衛隊サイバー防衛隊を除く）、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部、情報本部（通信所を除く）、防衛装備庁（内部部局に限る）の本省所在6機関及び本省内部部局での勤務を想定した採用区分です。採用後は、各機関において防衛行政の実務を通じて経験を積み、政策立案や組織運営に関する知識と技能を修得します。これらの経験を生かし、将来的には各機関や内部部局において管理職員を目指すことが期待されます。

業務内容

採用後の1～2年目は、本省所在6機関で内部部局勤務を見据えた関連部署に配属され、施策の企画・立案の補佐業務等を行いながら、防衛行政の基礎的な知識と技能を身につけます。3年目以降は、本省内部部局で3ポスト程度勤務することを予定しており、政策的業務等に携わりながら、本省内部部局の仕事の仕方や考え方を学び、幅広い視野と専門性を養います。9年目以降は、本人の希望や能力、適性等を踏まえ、各機関や内部部局で横断的に勤務します。



幅広いキャリアパスを選択できる

入省1年目
海上幕僚監部 人事教育部 厚生課

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

面接の待ち時間に話した同期は勇気づけがあったことがきっかけで今でも食事に行く仲！

現在の職務内容について

私は海上幕僚監部で家族支援業務を行っています。隊員のご家族に、海上自衛隊に深く関わってもらうための制度の一環として、海上自衛隊の基地に立ち入りできる家族証というものを発行しています。また、殉職された隊員のご遺族に、追悼式や自衛隊音楽まつりなどの行事に参加していただくなど、隊員のご家族に対し海上自衛隊の任務への理解促進を図っています。

仕事で普段心がけていることは

ハウレンソウ（報告・連絡・相談）を怠らないことです。一人で抱え込むよりも経験のある周囲の方に相談することにより良い解決方法を見つかることが出来ます！笑顔で積極的にコミュニケーションをとることを心がけています。

参加した研修について

ゴールデンウィーク明けから約1ヶ月間、京都府舞鶴市にある海上自衛隊の教育機関で初任特別講習に参加しました。講習中に学んだ行政文書管理や防衛の知識などは今の業務の基盤になっています。講習が終わった後もそこで出会った同期と仕事上で調整することもあり、同期の絆の重要性を感じます。

My Tiny Delight

「上司・同僚から出張のお土産をもらったとき！」
心も体もリフレッシュできます。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認、朝 MTG

メールをチェックし本日のやるべきことを確認します。班の朝ミーティングではその日の予定や連絡事項など雑談を交えながら共有します。

10:30 家族証作成

海上自衛隊では家族証という隊員のご家族のための基地入門証を発行しています。月に100件以上作成することもあり、ご家族をお待たせしないよう、計画的に業務を進めます。

12:00 昼休み

防衛省内のコンビニエンスストア、カフェを利用します。食堂で同僚と一緒に食べることもあります。

14:30 ライフプランセミナー案内

ライフプランセミナーの案内を全国の部隊へ展開します。講演の内容は自分自身も勉強になるものが多いです。

17:15 退勤

明日やることをまとめ、退勤します。

Future Direction

「英語学習」
海外旅行を見据えて鋭気勉強中！
仕事の幅も広がって一石二鳥！

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールに目を通してタスクを整理しつつ、上司の予定を確認して業務予定を立てます。

9:00 省外会議の準備・同行

参加者の調整や移動手段の確保、資料の取得等の準備を行い、場合によっては同行することもあります。

12:00 昼休み

天気がいい日は屋外のベンチでリラックス！

13:00 資料の意見照会対応

部隊や他部署が作成した対外公表資料に誤り等がないか確認します。部署内の職員に修正依頼し、自分は上司に修正内容を確認してもらうための予定調整や全体の進捗の取りまとめを行います。

17:30 突発業務対応

時勢により突発的に発生した業務に対応します。上司が迅速に意思決定できるよう資料の取得・配布や会議の設定等を実施します。

19:15 退勤

翌日以降に対応が必要なタスクを整理し、退勤！

新時代の国防を担う

入省2年目
陸上幕僚監部 防衛部 防衛課

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

それまで電車で縁がなかったのですが、就活にあわせてようやく交通系ICカードを作った

現在の職務内容について

陸上防衛力に関する各種の会議・勉強会等の調整、対外資料の意見照会に係る取りまとめ、陸上幕僚長の記者会見に係る対応といった業務を行っています。また、安全保障に関係する各種のイベントや講演会等にも参加し、日々勉強しています。

休日の過ごし方について

休日は、インドアとアウトドアを交互に楽しんでもリフレッシュしています。インドアの日には、やりたかったゲームや積読していた本を一日中楽しみ、アウトドアの日には、日帰り旅行に出かけたりして新鮮な空気とともに心身を整えています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

極めてスケールの大きな仕事に早期から携われることがアピールポイントの一つです。防衛省・自衛隊は、人数、予算、装備品等のあらゆる面で規模が大きく、その施策は全国の自衛隊員に影響を及ぼすため、本省所在機関採用では採用1年日からそうした非常に貴重な経験を得ることができます。

防衛大学校



国防の原点は
防衛大学校にあり

役割・特色

防衛大学校は将来の陸・海・空各自衛隊の幹部自衛官となるべき者の教育訓練をつかさどるとともにそれらに必要な研究を行う教育機関です。東京湾と富士山を望むことができる神奈川県横須賀市の小原台に位置しています。近年、自衛隊には任務の多様化・国際化等で柔軟に対応できる人材の確保・育成が求められています。防衛力の最大の基盤ともいえる「人」を育てる防衛大学校においても、日々変化する国際情勢に対応できる人材育成に教職員が一体となり取り組んでいます。



業務内容

防衛大学校の事務官等は、学校の特性である教育に直結した教務事務や防衛大学校学生採用の入学試験業務、国際化・グローバル化への対応、学生の留学に関する国際交流業務や教育・研究の教養向上の基盤となる図書館業務、学校運営に関わる総務・企画・人事・会計・施設管理等の行政事務などの幅広い業務に従事しています。職員一人ひとりが多岐にわたる業務を受け持ち、日本の平和な未来を託すべく土台となる教育現場の充実を担っています。



防衛医科大学校



未来を創る、
防衛医学の拠点

役割・特色

防衛医科大学校は、『自衛隊衛生を担う医官等を養成する教育機関』、『防衛医学の研究機関』、『地域医療の拠点でもある病院』という3つの役割を持つ組織です。緑豊かな29万㎡の広大な敷地には、様々な校舎や実験棟、図書館や病院施設など防衛医学の拠点として多様な機能を備えています。医師及び保健師・看護師を各自衛隊へ輩出するのみならず、昨今、防衛力強化の一環として自衛隊衛生の能力強化が求められている中、本校においては、戦傷医療についての教育研究の強化などが課題になっており、教職員一丸となって取り組んでいます。



業務内容

防衛医科大学校に勤務する事務官等は、総務、広報、厚生、会計、企画等の行政事務のほか、入学試験や教官との調整などを行う教務事務、病院の運営に関する業務、データベースや医学雑誌の充実を図る図書館事務など特色のある幅広い業務に従事しています。職員一人ひとりの活躍が本校の機能強化や運営改善にも貢献しており、教育・研究・医療活動を支える重要な役割を果たしています。



世界に羽ばたく
リーダーを育てる

入省2年目
教務部 教務課

採用試験名：一般職（高卒程度） 試験区分：事務

就活エピソード

説明会や試験日程などのスケジュールを管理するために、就活用手帳を購入した

現在の職務内容について

教官が出席する学会・課外講演等の申請手続き、経費の執行に関する業務をしています。また、教官が授業や実験等で使用する物品や実験器材の調達を行うことで学生の教育現場に貢献できます。

仕事で普段心がけていることは

学生の授業や実験を円滑に進められるよう、教官と積極的にコミュニケーションをとることを心がけています。また、業務が滞ることがないように年間予定を確認しながら早めに準備に取り組むことを意識しています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

防衛大学校の魅力は、将来幹部自衛官となるべき人材を育成する業務に携われることです。すべての部署が入学式典や開校記念祭、卒業式典などの様々な学校行事を通じて、学校運営や学生教育に関わることができます。

My Dream

「チームワークを大切に成長続けたい！」
チームの業務成果を最大化できる人材になりたい。

ある一日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認して、教官や他部署からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

10:30 調達要求業務

学生の授業や教官が研究等で使用する実験器材の要求書を作成します。数量や納期について、しっかり確認をするように心がけています。

12:00 昼休み

校内には、コンビニや飲食店があります。同僚とおしゃべりしながらのランチが楽しみです！

13:00 旅費業務

教官の学会等出張予定がある場合は交通費の計算、必要な資料を揃えて請求書を作成します。

17:15 退勤

次の日にやることをまとめ、退勤します！

寄り添う力が、未来を護る

入省3年目
事務局 総務部 総務課

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

緊張しやすさを克服するため、模擬面接を重ね、自分なりの対処法を身につけた

現在の職務内容について

事務官等の採用に関わる業務のほか、外国出張や海外渡航の手続きを行っています。採用業務では、防衛省への入省を検討されている方へ、オンラインや対面の説明会を通して防衛医科大学校における仕事の紹介ややりがいを伝えています。

志望動機について

防衛省には多岐にわたる業務があり、その業務一つひとつが国を守ることに一助となる点に魅力を感じました。また、身近にある学校や病院の運営にも携わりたいと考えていたことから、自身のやりがいに繋がると思い、防衛医科大学校を志望しました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

防衛医科大学校の魅力は、日々の業務や様々な行事を通して、学生教育に携われることです。業務調整で他職種の教職員と関わる機会が多いことも魅力で、その教職員たちとともに学生教育を支える役割を担っています。

New Discovery

「式典が印象的！」卒業式では音楽隊の演奏もあり華やかさを感じます。

ある一日の流れ

8:30 出勤、メール確認

出勤後、メールの確認をしてから、一日の業務や予定を整理します。

9:00 外国出張の人事発令に関する業務

教員は学会参加等で外国出張をする機会が多く、円滑な手続きが求められます。そのため、関係部署からの依頼を基に資料を作成し、上司の決裁を経て、余裕を持って発令できるようにしています。

12:00 昼休み

防衛医科大学校内には、食堂やコンビニがあります。私は執務室でお弁当を食べることが多いですが、たまに職場の先輩と食堂へ行きます。

13:00 オンライン説明会

オンラインで業務説明会を実施し、防衛省及び防衛医科大学校の魅力をお伝えしています。昨年度は学校見学会も開催しました。

17:15 退勤

夕食のメニューを考えながら帰宅！仕事終わりに他部署の若手職員同士で飲み会に行くこともあります。

統合幕僚監部



役割・特色

統合幕僚監部は、陸・海・空自衛隊の統合運用を担う特別な機関であり、国際平和活動や災害派遣活動等の様々な部隊運用に際し、軍事的専門的観点から防衛大臣を一元的に補佐しています。そんな統合幕僚監部では、自衛隊サイバー防衛隊において、サイバーセキュリティ業務に従事する事務官等の採用を行っています。今やサイバー空間は作戦行動の要であり、あらゆる攻撃からサイバー空間を守ることが国家の安全に直結することから、現在、防衛省では、わが国へのサイバー攻撃に際して、相手方のサイバー空間の利用を妨げる能力の強化に取り組んでいるところであり、自衛隊サイバー防衛隊は今後益々期待される組織となっています。



業務内容

自衛隊サイバー防衛隊では、陸・海・空の自衛官と事務官等が同じ事務所において共に勤務し、サイバー業務に従事しています。主な業務としては、サイバー攻撃への対処、防衛省・自衛隊の共通ネットワークである防衛情報通信基盤(DII)の管理や運用、陸・海・空自衛隊のサイバー関連部隊に対する訓練支援などを行っています。採用後は、サイバーセキュリティに関する専門的な教育を受けたのちに、情報システムの防護やサイバーセキュリティ業務において活躍することになります。



サイバー領域から日本の平和な未来を守る

入省2年目
自衛隊サイバー防衛隊

採用試験名：一般職（大卒程度）
試験区分：デジタル・電気・電子

就活エピソード

面接時は長袖にネクタイ、ジャケット着用で臨んだが、クールビズで問題なかった

現在の職務内容について

陸・海・空の自衛官及び事務官・技官の方々と共に、サイバー領域において防衛省の情報システムを防護する業務を行っています。サイバーセキュリティに関する知識・技能を向上させるため、日々奮励努力しながら知識・技能の向上を図っています。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

自衛隊サイバー防衛隊は教育体制が手厚いことが魅力です。サイバーセキュリティに関する知識がない状態で入省しても、各種の手厚い教育を受ける中で専門知識が自然と身につく、業務をこなせるようになります。また、ワークライフバランスの推進も進んでおり、働きやすい環境であることも魅力です。

学生時代にやってよかったことは、大学では情報工学や電子情報学を専攻していました。サイバーセキュリティに特化した勉強は行っていませんでしたが、これらの知識は技官として勤務する上で役に立っています。

ある一日の流れ

8:15 出勤、メール確認

フレックスタイム制度を利用して少し早めに出勤しています。メールを確認して部署内外からの情報を整理します。

9:30 ミーティング

部内の業務の進捗状況について共有します。

12:00 昼休み

防衛省内のフードコートで昼食を摂り、午後の業務に備えて執務室で仮眠をしたりしてリフレッシュします。

13:00 サイバー関連業務 / 資料作成

情報システムの防護に関する業務を行い、資料の作成も行います。

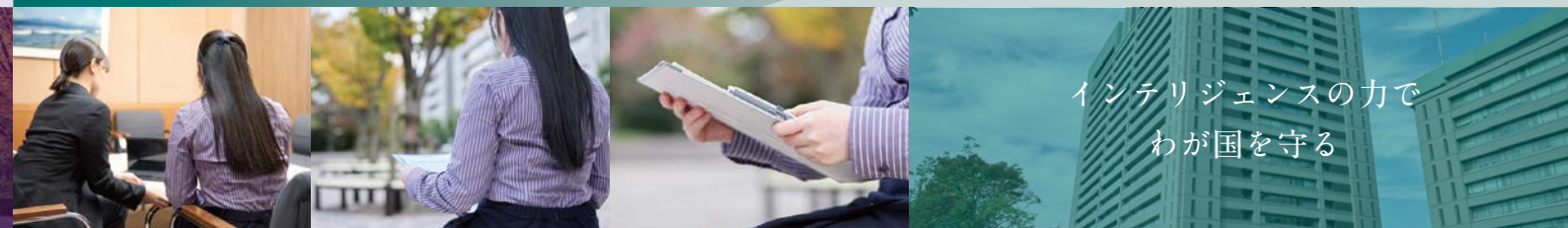
17:00 退勤

今日実施した業務について整理し、明日やるべきことをまとめて退勤します。

Future Direction

「SKILL UP！」常にアンテナを高く張り、能力向上に努めています！

情報本部



役割・特色

情報本部は、わが国の情報機能の重要性の高まりと冷戦後の国際情勢の変化を背景に創設された、防衛省の中央情報機関です。電波情報、画像地理情報、公開情報などを収集・分析するとともに、防衛省内の各機関や関係省庁、在外公館などから提供される各種情報を集約・整理し、国際軍事情勢等、わが国の安全保障に関わる動向分析を行います。その分析結果は、政策決定者や各部隊に提供され、政策判断や部隊運用に役立てられています。



業務内容

行政(事務)職は、人事、給与、会計、各種事業計画の作成等、総務全般に関する業務に従事するほか、衛星写真の解析、地理空間情報の分析等の情報業務に携わる場合もあります。技術職は、各種電波信号の解析、衛星写真の解析や地理空間情報の分析、情報に関する最新技術の調査、研究や解析をするためのソフトウェアの開発、サイバー領域に関する情報収集・分析等の業務に従事します。



ようこそ、わが国最大の情報機関へ

入省2年目
画像・地理部

採用試験名：一般職（大卒程度）
試験区分：デジタル・電気・電子

就活エピソード

様々な機関の説明会に参加したことで、第一志望先の業務がより鮮明になった

現在の職務内容について

部内の企画業務を行っており、主に業者との調整、システム管理等を担当しています。企画業務は部内の方針を決定する重要な業務だと実感しています。

志望動機について

大学では情報科学を専攻しており、大学で学んだことを生かせるのではないかと考えました。また、情報本部に勤務している方から、勤務環境が良くやりがいがあると勧められたことも志望理由の一つです。

学生時代にやってよかったことは

大学の講義を受講し、研究を行うのは学生のうちにしかできないことです。特に専門性の高い研究室やゼミで培った経験は、職務でも大いに役に立っています。

My Tiny Delight

「帰宅後に食べるおかわりのご飯」家族との食事は、穏やかな気持ちで1日を締めくくります。

ある一日の流れ

8:30 出勤

出勤したら、本日の予定を確認します。フレックスタイム制を利用し、出勤時間を変更している職員も多いです。

10:00 業者との調整業務

業者と会議の日程調整を行います。齟齬のないように明確な表現を心がけます。

12:00 昼休み

母が作ってくれたお弁当を食べることが多いですが、防衛省内の食堂で定食を食べることもあります。

15:00 システム管理業務

システム不具合の連絡を受け、対応を行います。ユーザーから細かく聴取を行い、迅速に対応します。

17:15 退勤

次の日にやることをまとめて退勤します。

陸上自衛隊



役割・特色

わが国の防衛のため、あらゆる事態に即応することはもちろん、わが国への侵攻に対処し得る陸上防衛力を構築するとともに、日米共同対処態勢を強化し、望ましい安全保障環境の創出に寄与しています。

また、全国200ヶ所以上の勤務地に約7,200人の事務官等が所属している、防衛省最大規模の組織です。事務官等が訓練をしたり現場に行ったりすることはありませんが、部隊の力を最大限に発揮するための「国防の土台」を作る役割を担っています。

業務内容

総務、人事、厚生、会計、法務、補給管理、国有財産管理などの事務業務や、自衛隊施設の維持管理、工事設計・監督や修繕に必要な資材調達、武器・車両・航空機などの装備品に係る部品調達や仕様書の作成、サイバー攻撃等に関する情報収集・分析に携わる技術業務など、業務内容は多岐にわたります。業務に応じた教育制度が整っているため、一つの職域で専門性を高めていくことも、幅広く業務に触れて視野を広げることできます！



多様な分野、広がる未来



時代に追いつき 追い越した広報を！

入省2年目
自衛隊 三重地方協力本部 募集課

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

いつのまにかエントリーシートの締切日が近づいていて大慌てすることもありました。

現在の職務内容について

自衛隊の人的基盤を支えるための広報業務に携わっています。主に中学生、高校生が自衛隊で行う職場体験や駐屯地・基地見学の調整、SNSの運用を行っています。特にSNSは自衛隊に興味のない人に対しても自衛隊を知ってもらうことができる絶好の機会のため、多くの人に自衛隊の魅力が伝わる発信ができるよう日々試行錯誤しています。

仕事のやりがいについて

広報活動では部外の方と直接交流ができるため、自分が関わった仕事に対する生の声や反応を聞き、活動の手応えを実感できることが大きなやりがいです。様々なイベントを通じ、自衛隊を楽しみながら理解していただくと嬉しいです！

休日の過ごし方について

ドライブが好きなので休日は車に乗って小旅行をしています。四国や北陸と遠くまで行くこともありますが、勤務地の三重県は絶景スポットやおいしいものがたくさんあるので巡りがいがあります！

My Dream

「多角的な視点の獲得！」
様々な面から考えることで、
より柔軟に楽しく生きたい！

ある一日の流れ

8:00 出勤、メール確認

通勤路の側溝にいるカニを観察しながら出勤♪

9:00 調整業務

部外の方の駐屯地見学や職場体験の調整のため、近隣の駐屯地に行きます。ニーズに合った見学、体験ができるよう様々な部署と調整を行います。

12:00 昼休み

お弁当を作ろうと思い続けて1年半が経過しました…近くのコンビニで調達します♪

13:00 SNS 投稿内容作成、投稿

自衛隊イベントの告知動画を撮影、編集し SNS へ投稿します。ネタ探しの毎日です。撮影スポットは様々な海に行くことも！出演していただける方募集中です！

17:30 退勤

何を食べるか考えながら退勤♪今日は納豆ご飯！

地図に載らない場所で、 記憶に残る場所をつくる

入省7年目
名寄駐屯地 業務隊 管理科

採用試験名：一般職（高卒程度） 試験区分：技術

就活エピソード

面接に慣れるために、学校関係者と毎日面接の練習をした

現在の職務内容について

私は、現在自衛隊施設の環境改善に関する業務を担当しています。主に、現在使用している施設をより使いやすい施設への改修や、今後の防衛任務に必要な新たな施設の建設計画に携わっています。

仕事のやりがいについて

多くの人の協力を得ながら、1つ1つ施設を形作ることが1番のやりがいです。特に、建物が少しずつ形作られていく様子を見ると大きな事業に自分が携わることができた喜びを実感することができます。施設を1つ作るために、電気や水道の知見者やその施設を使用する担当者とは何度も調整を重ね、目的に沿った施設を作り上げた後に、皆で喜びを分かち合えることがとてもうれしいです。

受験希望者へのメッセージ

防衛省は、これまでの人生で得た知識や経験を生かせる場所がきっと見つかります。また、入省してから各種研修制度が充実しているので、基礎的なことから専門的なことまで必要な知識や技術を習得することができます。焦ることなく、自分の気持ちを大切にしながら、防衛省を選んでいただけたらとてもうれしいです。

New Discovery

「福利厚生が充実」
豊富なレジャー用品を無料で借り、
余暇に活用してリフレッシュしています。

ある一日の流れ

8:15 出勤、メール確認

メールを確認して他部署及び業者からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

10:30 業者調整

業者と施工内容について調整をします。施工する現地に行き、打ち合わせすることもあります。

12:00 昼休み

駐屯地内にはコンビニエンスストア、食堂があります。同僚とおしゃべりしながらのお昼ご飯が楽しみです。

15:00 部隊調整

他部隊の担当者と契約予定の工事について細部調整を行います。ここで調整したことを実際の工事に反映させていきます。

17:30 退勤

明日やることをまとめ、退勤。

海上自衛隊



役割・特色

海上自衛隊は、海上からの侵略に対し国土を防衛するとともに、わが国周辺海域における海上交通の安全を確保することを主な任務としています。護衛艦・潜水艦・航空機等の様々な装備品を効率的に運用し、大規模災害等各種事態への対応及びソマリア沖における海賊対処をはじめとした国際平和協力業務や国際緊急援助活動等、国際社会におけるより安定した安全保障環境構築への貢献といった役割も果たしています。

業務内容

事務官は「総務、人事、経理、補給、厚生、法務・賠償」の職種で、技官は「艦船、艦船武器、航空機、施設、研究職」の職種で勤務します。その他にも、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域への対応など、活躍の場が数多く用意されており、あなたの適性にあった仕事が見つかるはずです。また、海上自衛隊は“ひと”にやさしい組織です。組織を支えている“ひと”を大切にすることに重きを置き、一致団結して目標に立ち向かう職場です。



この海を守る者は、 技術を司る者

入省2年目
佐世保地方総監部 管理部 施設課

採用試験名：一般職（高卒程度）
試験区分：技術

就活エピソード

採用情報等についてInstagramなどのSNSをフォローして、常に最新情報を確認した

現在の職務内容について

施設課管財係として、海上自衛隊が所有する防衛施設の維持・管理業務や、様々な機関・自治体からの防衛施設の使用許可に関する手続きを行っています。また、防衛施設に関する各種問い合わせへの対応も行っています。

仕事のやりがいについて

海上自衛隊が管理する港の使用許可は、綿密な連絡・調整が重要となります。厳格に手続きを進め、大型他国籍船が停泊しているのを確認できた時は、大きな達成感を得られる瞬間であり、とてもやりがいを感じます。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

防衛省内で携わる業務1つ1つが国防に貢献しています。関係機関や地域のコミュニティに連絡・調整を行うことで、すべての業務が国防へと繋がっていくと実感することができ、これは防衛省でしか経験できない仕事だと思っています。

My Tiny Delight

「成果が目に見えるとき！」
仕事の成果が目に見える形で確認できたときが嬉しいです。

ある1日の流れ

8:00 出勤、朝礼、メール確認等

メールを確認し、他部署からの問い合わせ等の内容について、返信。朝礼を実施し、本日やることを整理します。

9:30 使用許可申請等に関する公文書作成

様々な機関・自治体から提出された使用許可申請書の内容を確認し、許可手続きに必要な公文書を作成します。

12:00 昼休み

昼休みは、仲のいい同僚と敷地内の体育館を借りてバドミントンをしたり、テニスコートを借りてテニスをしたりと、めっちゃリフレッシュしています！(^^)

13:00 関係部隊からの問い合わせ対応

日々、関係部隊から防衛施設に関する問い合わせがあります。その内容に応じて管財係で関係資料を調べた上で、回答の準備から問題解決まで尽力します。

16:45 退勤

上司・同僚に挨拶をして、退勤！！

ひとにやさしい海上自衛隊



これが私なりの国防

入省2年目
第23航空隊 舞鶴航空基地隊

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

毎日、時事問題・論文・面接対策のために新聞を読み、スクラップブックを作った

現在の職務内容について

福利厚生充実のための窓口業務（階級章の販売等）や隊員の健康保持増進のための業務（特定保健指導の実施等）を担当しています。

入省してよかったこと

様々な人に出会えたことです。海上自衛隊では全国各地から集まる事務官等・自衛官が一体となり仕事をしています。多種多様な場所で活躍・経験した職員と共に仕事をするのはとても刺激的で勉強になることばかりです。

受験希望者へのメッセージ

海上自衛隊では様々な業務を経験できるため、自分に合った職種を見つけることができます。また、研修制度も充実しているので、初めてでも安心して働くことができます。心強い仲間がたくさんいます！

Future Direction

「運動」運動不足になりがちなので、スイミングやバドミントンをして汗を流しています！

ある1日の流れ

7:30 出勤、掃除、メール確認

窓口に来る隊員が気持ちよく利用できるよう掃除した後、メールの確認を行います。

8:00 窓口での販売及び在庫管理

隊員に対して階級章や自衛隊手帳などの必需品を窓口で販売します。速やかに提供できるよう、在庫管理を欠かさないよう心がけています。

12:30 昼休み

様々なキッチンカーが部隊に来ているのでご飯やデザートも充実しています♪お気に入りクロワッサンたい焼き

13:30 調達資料の作成

隊員の健康保持増進のために必要な健康器具の調達仕様書等を作成します。

16:45 退勤

翌日やることをまとめてから退勤。

17:30 同期と運動

隊内にある体育館で同期と運動！たくさん運動した後はみんなでご飯を食べに行きます。

航空自衛隊



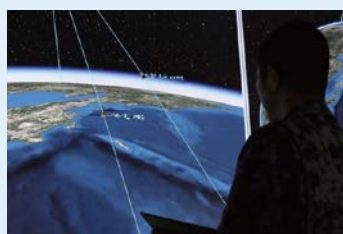
役割・特色

わが国においては「空の警察力」が存在しません。航空自衛隊は、平時から有事まで一貫してわが国の空の平和と安全を守る唯一の組織となっています。また、宇宙の安定的な利用に寄与するため、宇宙領域専門部隊等による活動も行っています。

航空自衛隊は、「掛け算の組織」と言われることがあります。これは、「すべての隊員がそれぞれの役割を果たさなければ、組織の機能発揮はできない」ということです。そのため、事務官・技官も自身の業務にやりがいと責任感を持ち、日々業務に邁進しています。

業務内容

航空自衛隊の事務官は、総務・人事・会計・厚生・補給・調達・法務といった業務に従事しています。技官は、技術的知見を生かし、整備・補給・調達・宇宙・装備実験・能力分析に関する業務に従事しています。自衛官が担う「運用」と、事務官等が従事する「後方支援」双方が力を発揮することで「日本の空と宇宙を守ること」に繋がっており、大きなやりがいを感じることができる仕事です。



航空機の維持で、 空の安全を守る

入省3年目
第2補給処 整備部 整備技術課

採用試験名：一般職（高卒程度） 試験区分：事務

就活エピソード

説明会で印象付けるように質問をたくさんした

現在の職務内容について

航空機の機種担当として、機体及びエンジンの整備や、部隊からの連絡による航空機等に対する不具合の対策及び立案を企業に依頼、航空機を安全かつ円滑に運用する会社のシステム維持活動（航空機の部品としての管理ではなく航空機全体をシステムとして維持・運用するための活動）の契約業務など、主に部隊と企業の仲介役を担っています。

防衛省や自衛隊の魅力・アピールポイントについて

航空自衛隊には多種多様な業務があるので、入省してから自分に合った業務を決めるのも遅くないと思います。毎年実施される面談で、自分の興味のある業務を希望することが出来るので、様々な業務を経験して、自分に合った業務を見つけられると思います。

参加した研修について

担当している航空機の研修で沖縄県にある那覇基地に行きました。実際に部隊でどんな整備作業をしているのかを見学することで、イメージがしやすくなり、より理解を深められたと思います。

ある1日の流れ

8:15 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。やることを整理します。

9:30 資料の作成

部隊訪問や、国会会議の参加などを企業に依頼するための資料を作成し、上司に確認を貰います。

12:00 昼休み

同僚と一緒に食堂で毎日食べています。基地の食堂はいつも美味しいので、毎日昼食を楽しみにして仕事をしています。

15:00 仕様書の作成

航空機等の検査・修理や、維持活動などの企業が行う内容についての仕様書を作成します。他部署と調整をしてどのような内容で依頼するかを決めて作成しています。

17:00 退勤

明日やることをまとめ、退勤！

My Dream

「仕事とプライベートの両立」
どちらも充実していきたい！

空とその先の宇宙〈ソラ〉へ



空自とJAXAの架け橋に！

入省7年目
航空幕僚監部 防衛部 事業計画第2課

採用試験名：一般職（大卒程度）

試験区分：電気・電子・情報

就活エピソード

新聞やニュースなどに目を通して、時事問題や世の中の流れを把握できるように努めた

現在の職務内容について

筑波に所在するJAXA追跡ネットワーク技術センターに航空幕僚監部から派遣されており、宇宙領域専門部隊とJAXAが円滑に連携できるよう、運用・システム面に係る調整に従事しています。その他、防衛省とJAXA間の交流に係る調整も行っています。

仕事のやりがいについて

新領域と呼ばれる宇宙領域分野を切り開いていくことにやりがいを感じています。前例のないことが多く大変な時も多々ありますが、達成感や学びもその分大きいものであり、日々成長を感じています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

事業管理の業務が印象に残っています。一つの装備品について設計から運用できるまで管理するに当たり、技術、施設、教育など幅広い分野の調整が必要になるので大変でしたが、周囲の方々に相談しつつ乗り越えることができました。

New Discovery

「幅広い交流！」
他国やスタートアップ企業など幅広い分野のちと交流することができました！

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日よりやることを整理します。

10:30 JAXA 内での調整事項

派遣元の航空幕僚監部からシステムに関する調整依頼が来たため、JAXAの方と相談しながら対応を検討します。

12:15 昼休み

JAXAの敷地内には食堂とコンビニがあり、食堂はメニューが豊富なため、気分に応じてメニューを選ぶことができます。

13:00 JAXA 内の会議に参加

JAXA内での情報共有会議に参加。紹介される技術的な情報を収集し、航空幕僚監部にも共有します。

17:00 シミュレーター操作

衛星の軌道上の動きを再現可能なJAXAのシミュレーターを操作。打ち上げた宇宙機がどのような動きをしているのかを確認し、技術的な知識を向上させます。

18:30 退勤

明日やることをまとめ、退勤！



全国には300を超える自衛隊や在日米軍の基地等があり、日本の防衛、東アジア地域の安定のために日々活動しています。こうした活動が円滑になされるよう、基地等周辺に暮らす方々に防衛政策の理解を得ることを通して、「国防の基盤」を整備することが我々地方防衛局に課された使命になります。この使命を果たすために、事務官等が中心となり全国8カ所（札幌市・仙台市・さいたま市・横浜市・大阪市・広島市・福岡市・嘉手納町）に所在する地方防衛局で様々な施策を実施しています。

防衛政策について地域の皆様の理解を得るための説明や情報提供の実施、自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設、自衛隊や在日米軍の運用に伴い発生する障害（騒音など）の対策事業、国有財産（防衛施設用地）の取得と管理など、その業務は非常に多岐にわたります。防衛政策の一つ一つを地方防衛局職員が支え、着実にその成果を感じ取れるやりがいのある職場であり、「国防」を前に進めるための重要な役割を担っています。



大切なくらしを守りたい、最も身近な防衛行政



見えない安心で地域に
寄り添う、国防の最前線！

自分がどんな働き方をしたいのかイメージが持てず、手当たり次第にオンライン説明会に参加した

近年話題になっている PFOS 等への対応など、自衛隊や在日米軍が日々活動を行うなかで重要となる環境に関する様々な業務に携わっています。また、訓練や視察など米軍関連の調整業務や、会議や出張の準備など幅広い業務を行っています。

説明会やパンフレットから、地方防衛局は業務内容の区分が多岐にわたると知り、いろいろなことに挑戦したい性格の自分に合っていると感じました。また、勤務地の希望をきちんと考慮してもらえると聞いたことも、地元志向の私には嬉しいポイントでした。

地方防衛局は、防衛省の地方支分部局として、米軍や自衛隊、地方自治体などの関係者間の調整を担当しています。実際に現地に赴き、それぞれの担当者と顔を合わせて話す機会も多いため、成果が見えやすく、多様な人との出会いがあります。

Future Direction

「楽しく働く」
笑顔を手切に、いつでもほどよくい
に余裕を持ちながら毎日を楽しむ！

ある1日の流れ

出勤したらメールを確認し、必要があれば関係部署に共有しつつ、手元にあるタスクを整理します。

米軍が訓練を行う際には、地元の理解を得た上で安全に実施するために、米軍と協議の上でルールを定めたり、関係自治体へ説明したりと様々な調整が必要になります。

気分転換に同僚と近くのお店へランチに行きます!お弁当を持参したり、出張販売の商品を買ったりして局内の会議室等にも集まることも!

本省や他部署、自治体と会議を行った際には、参加者や内容について議事録にまとめます。他の参加者にも確認してもらい、協力して作成します。

手元のタスクをまとめ、退勤です！



あなたの手で
日本の安心を建設しよう！

自分のアピールポイントをしっかり伝えられるように面接の練習に力を入れた

主な業務である工事監督業務では、離島（石垣島、与那国島、久米島）工事を担当しています。実際に飛行機で現地へ行き、施工状況の確認や施工者との打ち合わせを行います。今はタブレット端末等を使用してオンラインで現場の確認や打ち合わせもできます。

防衛省ならではの特殊な建物の監督業務、設計業務に携わることができ、他では学べない知識、経験を得ることができるのがやりがいです。

沖縄には透き通るようにきれいな海がたくさんあります。休日には職場の同僚と海に行き、リフレッシュしています。夏には宮古島へ行き、マリンスポーツを楽しみました。

My Tiny Delight

「休日のランニング」
沖縄のきれいな海を横目に走ると
心がいっぱいフレッシュされます。

ある1日の流れ

メールを確認して今日一日のスケジュールを立てます。

上司や他課との打ち合わせを行います。工事が円滑に進むように互いに協力し合っています。

自分で作ったお弁当を
食べています！

Webカメラで、現場確認や施工者との打ち合わせを行います。

明日やることをまとめ、
本日の業務は終了です。

防衛装備庁



役割・特色

自衛隊は高度な技術が適用された装備品を用いて初めて、その能力を十分に発揮し、わが国防衛の任務を全うすることができます。優れた装備品の確保に不可欠の要素である防衛生産・技術基盤は、いわばわが国の防衛力そのものであり、その抜本的強化が必要となっています。防衛装備庁は、装備品等の開発や生産のための産業基盤の強化を図るとともに、研究開発、調達及び管理の適正かつ効率的な遂行、並びに国際的な防衛装備・技術協力の推進を任務としています。

業務内容

主な業務内容として、装備政策の企画・立案、装備品のプロジェクト管理、装備品の調達、装備品の研究開発を行っています。防衛装備品の適切な研究開発、生産、維持整備などは、わが国の安全保障上きわめて重要であり、特に「防衛力そのものとしての防衛生産・技術基盤の強化」、「厳しさを増す安全保障環境を踏まえた技術的優位の確保」、「諸外国との防衛装備・技術協力の推進を含む産業基盤の強靱化」といった重要課題に取り組んでいます。



有数の水中音響研究者への道

入省2年目
艦艇装備研究所 海洋戦技術研究部

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：化学

就活エピソード

「女子学生霞が関体験プログラム」を見つけ参加し、今の仕事に繋がった

現在の職務内容について

水中の音響測定に用いる送受波素子や吸音材のような材料、送受波する音波の信号処理などの調査研究、試験、規格に関する資料の作成に関する業務を担当しています。

志望動機について

幼い頃から長崎の原爆資料館などに足を運ぶ機会があり、日本の平和について考える中で防衛装備品に興味を持ちました。そして、防衛装備庁のインターンシップに参加し、防衛装備品や防衛技術の向上は国家の防衛力に直結することを知り、国民の安心・安全を守るための仕事に大変魅力を感じました。

防衛省や自機関の魅力・アピールポイントについて

防衛装備庁では国内外の大学院や研究機関に留学する制度が充実しています。また、科学技術者交流計画（ESEP、PSEP）、諸外国との共同研究・共同開発などグローバルな世界で活躍できる点も非常に魅力的です。

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。

10:00 ミーティング

室員全員が集まって今後の予定を確認！全員で確認することで業務漏れを防ぐことができます。また、コミュニケーションの場としても大切にしている時間です！

12:00 昼休み

ランチはお弁当を作ってきている人もいれば自販機やコンビニで購入している人もいて自由です！恵比寿はおいしいお店もたくさんあるので先輩とお散歩してランチに行くこともあります！

15:00 研究員としての研鑽

午前中に取り組んでいた他部署との調整をしつつ、会議で気になったところの調べ物やソーナーの技術について先輩から教わります。

17:15 退勤

明日やることをまとめ、退勤！

New Discovery

「職場の雰囲気 very good!!」
「堅いイメージとは裏腹に昼休憩など、和気あいあいとしています。」

装備品の生産・技術基盤で防衛力を創る



防衛装備庁と企業をつなぐ窓口

入省4年目
長官官房 会計官付

採用試験名：一般職（大卒程度） 試験区分：行政

就活エピソード

防衛装備庁がどのような政策をしているのか、どういった役割を持っているのかを事前にパンフレット等を参考に調べた

現在の職務内容について

防衛装備庁の職員が日々の業務で使用する消耗品や机、椅子などの什器類、情報システムやソフト、周辺機器などの物品の契約から、防衛装備庁の「研究」や「開発」の一部を民間企業などに依頼し、その成果を装備品の研究開発に生かすための調査研究役務など幅広い契約業務に携わっています。

参加した研修について

財務省が実施する会計事務職員契約管理研修に参加しました。契約業務の基礎となる会計法や契約関係規則に係る専門的知識の習熟とともに、他省庁の契約担当者との交流を通じ、契約業務について情報共有を図ることができ、人脈の形成にもつながりました。

受験希望者へのメッセージ

防衛省が主催する説明会やイベントに参加してみてください！パンフレットやHPだけでは得られない職場の話や業務内容など、職員と直接話すことでより深く掘り下げることができ、自分自身が取り組みたい業務を見つけることができます。

My Dream

「職場の人との信頼関係を築く」
「協調性を高めあい、
よりよい環境を創りたい！」

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

10:00 入札業務

公告中の案件について、入札当日に企業相手に入札を行います。

12:00 昼休み

防衛省内の厚生棟にある食堂で同期と一緒にランチをしています。

15:00 契約確認

契約締結後にも事務手続が発生するため他機関や他部署、要求元担当者や調整をします。

17:15 退勤

明日やることをまとめ、退勤！

技が防衛の要

Engineer

防衛省技術職員は「技官」と呼ばれ、
防衛省ならではの規模が大きい業務に携わることができます。
ここでは、各機関の業務内容や魅力について紹介します。

技官は、本省、防衛装備庁の内部部局などでの防衛施設（司令部庁舎、滑走路、火薬庫など）や防衛装備品などの物的基盤に関する各種政策の企画・立案を担うほか、情報本部における先端技術情報の収集・分析・評価、全国各地の部隊や地方防衛局などで、防衛施設の建設工事、自衛隊の運用に欠かせない装備品の研究開発・効率的な調達・維持・整備などに従事しています。

統合幕僚監部

サイバー技術を駆使し 日本の平和と安全を“護る”



主な業務内容

サイバー攻撃への対処といった業務から、防衛省・自衛隊の共通ネットワークである防衛情報通信基盤（DII）の管理や運用、陸・海・空自衛隊のサイバー関連部隊に対する演習や訓練支援など幅広い業務に携わることができます。

アピールポイント

誰もが、サイバー空間の守護者になれる！
それが“自衛隊サイバー防衛隊”

自衛隊サイバー防衛隊は研修制度が充実しているため、入省時点でサイバーに関する知識や資格を有していなくても、時間を掛けて丁寧に教育を実施していますので、入省後、ITパスポートや基本情報技術者、応用情報技術者などの資格を取得し活躍することができます。

技術職員から一言

（男性職員）入省4年目
採用区分：一般職（高卒程度）
技術（電気・情報系）
サイバー分野は日々進歩しており、日々新しい発見が多いため飽きることが全くないので毎日が充実しており、やりがいを感じます。

（女性職員）入省3年目
採用区分：一般職（大卒程度）
デジタル・電気・電子
サイバーの分野は秘匿性が高いため、自衛隊サイバー防衛隊で働く者でしか知ることができないことがたくさんあり、そこに面白さを感じています。



陸上自衛隊

その技術が、 組織の力を引き上げる



主な業務内容

陸上自衛隊の技術職は、全国160ヵ所以上の駐屯地等において、施設や装備品の整備、情報処理、研究開発など、様々な分野でそれぞれの専門技術を駆使し、陸上自衛隊の任務を技術面から遂行します。

- 営繕
駐屯地等の防衛施設の設計、積算および設備の維持管理
- 補給整備
武器・車両・航空機・通信電子機器等の整備
- 情報処理
サイバー攻撃に関する情報収集・分析およびシステムの保守点検・維持管理
- 研究開発
装備品の開発研究および装備品や弾薬等の改善に係る調査研究
- OR（オペレーションズリサーチ）
防衛力整備・部隊運用・研究開発等に係るシミュレーションによる能力分析・評価

アピールポイント

組織を動かす力になる！

日本で最大規模を誇る陸上自衛隊において、膨大な人員と装備品等が力を発揮し、確実に動き続けるためには、技術職の存在が欠かせません。実際に装備品等を使う自衛官と共に働くので、現場の声を理解した上で技術に落とし込むことができます。

学び続けられる環境がある！

業務に応じた教育制度が整っているので、入省してからスキルアップできます。また、先輩技官や自衛官と共にチームで働くので、常に幅広い技術や知識に触れることができます。

技術職員から一言

（男性職員）入省5年目
採用区分：一般職（大卒程度）
デジタル・電気・電子
私は現在、サイバー領域における情報収集業務を行っています。刻々と変化するサイバー空間の脅威に対応するために、既存の考え方に捉われずに新しい発想で職務に向きあっており、とてもやりがいのある仕事です。サイバー分野に興味のある方、新しいことにチャレンジしたい方、一緒に働いてみませんか。

（女性職員）入省5年目
採用区分：一般職（高卒程度）
技術（建築系）
上司の指導や同僚の協力のもと、工事図面の作成や修繕業務など幅広い業務に携わることで、様々な経験を得られます。業務の中には、自衛官と協力し工事を実施することもあります。後世に残る施設の建設等に関われることも魅力のひとつです。

海上自衛隊

伝統の技と最新の術



主な業務内容

海上自衛隊の防衛技官は、行政職と研究職があり、領海を守る海上自衛隊の艦船、航空機、施設などの装備品について、整備・調達・能力分析等の後方分野で広く関わっています。そこには、職員同士の連携のほか、伝統の技と最新の術（方法）を取り入れ、日本の防衛力を支えています。行政職は4つの職種（艦船、艦船武器、航空機、施設）、研究職は3つの職種（能力分析系、海洋音響系・情報セキュリティ系）のいずれかのスペシャリストとしての役割を担っています。

技術職員から一言

（男性職員）入省7年目
採用区分：一般職（高卒程度）
技術（機械系）
整備の知識はありませんでしたが、整備の現場としっかり連携し、たくさんのデスクワークを経験することで、幅広い経験・知識を身につけ、防衛予算の要求に関する業務を担えるまでに成長しました。

（女性職員）入省7年目
採用区分：一般職（高卒程度）
技術（電気・情報系）
現場での仕事が多いわけではなく、デスクワークがメインです。装備品の調達や整備計画、検査などの業務を行い、最新の装備品に触れられる魅力があります。

アピールポイント

知識、経験が0からプロになれる！
新造艦の建造の担当になれる！
ヘリコプターを組み上げられる！

海上自衛隊では、教育・研究やOJTによる人材育成に力を入れており、未経験から専門知識を習得できます。



航空自衛隊

技術で見通す “空”と“宇宙”



主な業務内容

航空自衛隊では、「行政戦技官」と「研究戦技官」に大分され、技術的な知見を生かした幅広い業務に携わることができます。「行政戦技官」としては、航空自衛隊の航空機やレーダー等各種装備品の新規取得・修理改修に関する技術審査等を担う「整備・技術」、装備品に特化した「補給・調達」、宇宙・サイバー・電磁波といった「新領域」に関する技術的な業務を行うことがあります。「研究戦技官」については、宇宙関連装備品の導入や効果的な運用実現に向けた要領の検討を行う「宇宙」、新たに導入する装備品の性能試験・評価を行う「装備実験」、シミュレーションなどの数理工学的手法により航空防衛力を分析・検討を行う「能力分析」があります。

アピールポイント

空自ならではの装備品

航空機や搭載武器などを主として、既存の装備品から開発中のものまで航空自衛隊でしか関わることのできない多種多様な装備品に関わることができます。

充実した研修

入省後の研修が充実していて、航空機やレーダーをはじめとした担当する装備品の知識技能について学べるだけでなく、修士課程や博士課程に進学できる機会もあります。

宇宙関連業務への理解

宇宙を専門とした隊員のような、宇宙状況把握の業務に従事する方たちと一緒に仕事をすることができ、宇宙に関する業務の知見を深めることができます。また、JAXAをはじめとした宇宙関連に携わる方と仕事をすることができ、最新の宇宙関連技術に触れることができます。

技術職員から一言

(男性職員) 入省7年目
採用区分：一般職(大卒程度) 電気・電子・情報
航空自衛隊において宇宙という新領域の取組に挑戦することで大きな成長を感じることができます。



※技官も業務によっては自衛官と同じ作業服で勤務することがあります！

情報本部

情報を制する者、 技術を極める者



主な業務内容

画像・地理情報に関する業務

- 画像情報の収集・分析、地理情報システムを活用したデジタル地図の作成、地理空間情報の分析等
- 空間情報処理、リモートセンシング、データサイエンスやAIといった情報処理技術を用いた業務、衛星に関する研究業務

電波情報に関する業務

- 各種電波信号の解析や収集した電波情報の解析
- 情報に関する最新技術の調査や、通信処理、高速処理技法研究、解析をするためのソフトウェアの開発
- デジタル、ITの知識を生かしたサイバー領域に関する情報収集・分析やサイバーセキュリティ対策、能動的サイバー防御業務(ACD)

技術職員から一言

(男性職員) 入省17年目
採用区分：防Ⅱ(電気・電子)
最先端の技術に触れながら、実務を通じて自分のスキルを磨いていくことができます。技術者としての一歩を踏み出しました。

(女性職員) 入省6年目
採用区分：一般職(大卒程度) 電気・電子・情報
新しい発見が多く、知的好奇心を刺激される毎日です。情報本部ならではの仕事でやりがいを感じています！

アピールポイント

情報本部でしかできない業務がある!!

情報本部は、独自の情報収集機能を持ち、非常に多岐にわたる情報を扱っています。その業務はどれも刺激的なものばかり!!

新たに始まる、最先端の業務に携わることができる!!

「能動的サイバー防御(ACD)」という新たな領域における任務を担うチャレンジングな組織!!

研修が充実している!!

部内での研修のほか、大学院留学をはじめとした様々な部外研修を受ける機会が用意されています!!
知識や新しい視点を得ることができ、スキルアップ間違いなし!!



地方防衛局

未来を守る仕事、 あなたの技術で形に



主な業務内容

地方防衛局の技術系職員は建築・土木・機械・電気通信など、あらゆる建設分野の技術を結集して、各地にある駐屯地・基地などの施設整備や在日米軍施設の整理・統合に伴う施設整備を実施することで、自衛隊や在日米軍の活動を支援しています。

調達計画課

建設工事に係る実施計画の立案・調整や予算管理、自治体等との調整業務

事業監理課

建設工事の性能・品質確認及び検査、施設情報の管理、大規模建設プロジェクトのマネジメント

建築課・土木課・設備課

各種工事における調査・設計・積算・工事監督業務

技術職員から一言

(男性職員) 入省10年目
採用区分：一般職(高卒程度)

技術(電気通信系)
防衛技官としての仕事は、国家の安全保障を支える重要な使命があります。技術を駆使し、施設整備、情報通信、環境保全に至るまで幅広い分野で活躍しています。

(女性職員) 入省2年目
採用区分：一般職(大卒程度)

建築
公共建築と特殊防衛施設のどちらにも携われることに、日々やりがいを感じ、誇りに感じています。

アピールポイント

防衛施設という特殊な施設建設

格納庫や火薬庫などの特殊な施設や港湾、飛行場などの大規模な施設も整備します。

防衛施設の0から100まで

施設計画から調査・設計、積算や工事監督、完成検査まで、防衛施設の建設に携わります。

知識ゼロから始める施設整備

国防に携わりたい! 地元で働きたい! だけど建設技術の知識はない……。でも大丈夫! 防衛施設研修、質問相談コンシェルジュ、メンター、資格取得学校への入学など施設建設の知識習得をサポートします。



防衛装備庁

あなたの技術が、 国を守る要となる



主な業務内容

防衛装備庁は防衛装備品に関する政策の企画・立案、調達、研究開発などの業務を担う組織です。
その中で、一般職の研究戦技官は主に以下の部署で活躍しています。

研究所(航空装備研究所、艦艇装備研究所、陸上装備研究所、新世代装備研究所)
防衛装備品の要素技術の研究、システムの研究、試作品の試験・解析を担当

試験場(千歳試験場、岐阜試験場、下北試験場)
防衛装備品の性能や安全性の試験・評価を担当

艦船設計官(防衛装備庁唯一の設計部署)
自衛隊が運用する船・潜水艦の設計を担当

アピールポイント

研究職として働く

国を守るために欠かせない仕事

国防を担う物的基盤である防衛装備品を生み出す。確実に国を守るために日々技術を磨きます。

最先端の技術を研究できる

世界最先端の技術を研究・駆使し防衛装備品に反映することで国防へ貢献します。

技術職員から一言

(男性職員) 入省1年目
採用区分：一般職(大卒程度)
デジタル・電気・電子

自衛隊が使用する装備品に興味があり防衛装備庁を志望しました。現在はその装備品に関わり国の安全を守ることに直結する仕事に取り組んでいます。

一般職として働く

その道のスペシャリストになれる

研究所や試験場でじっくりと時間をかけて専門分野を突き詰めることができます。

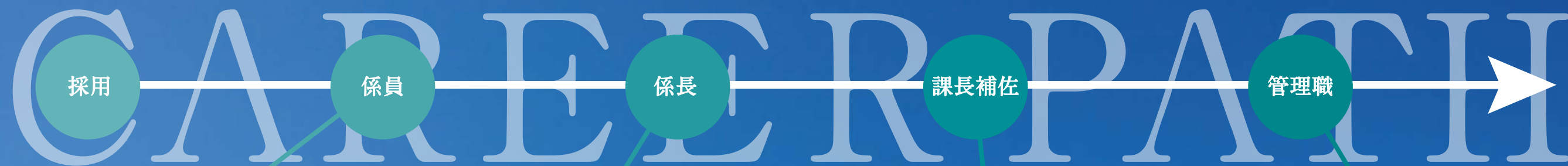
防衛装備品の試験に欠かせない仕事

専門的な知識や経験が求められる試験評価や施設運営の業務の中核となります。

(女性職員) 入省3年目
採用区分：一般職(大卒程度)
デジタル・電気・電子

最先端技術を駆使し、安全保障に貢献できる点が魅力です。社会的意義のある仕事に従事し、国の安全を守る使命感がやりがいとなります。

キャリアパス



国の安全保障に貢献する防衛省の仕事は、国の未来を、そして自分の未来を創造していく仕事です。「今」を超えてより輝く「未来」を築いていくために——。自分らしく成長できる多様なキャリアパスがあります。



憧れを目指して日々奮闘中

入省2年目
陸上自衛隊 関東補給処 装備計画部
企画課 業務計画班 補給係員
一般職（高卒程度）

試験区分：事務 趣味：カフェ巡り、書道

これまでのキャリア

入省1年目：陸上自衛隊 関東補給処 火器車両部 補給整備課

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

祖父と親戚が元陸上自衛官で、幼い頃から陸上自衛隊の話聞き、憧れを抱いて防衛省を志望しました。私が担当している企画業務は、部隊の運用に不可欠な定例ミーティングの資料や予定表の取りまとめ、上級部隊への報告資料の作成を行っています。日々試行錯誤しながら自らの成長を感じつつ、充実した毎日を送っています。



入省希望者へのメッセージ

不安に感じていること、疑問に思うことがあれば、遠慮なく説明会に足を運んでください。そこで説明を聞いて自分に合う職場なのかを考え、その上で防衛省を選んでいただけたら嬉しいです。



変わり続ける時代、
防衛力の中核で役割を果たす

入省19年目
防衛大学校 総務部会計課 原価計算係長
Ⅱ種

試験区分：行政 趣味：プロレス観戦、ネコの保護活動

これまでのキャリア

入省1年目：陸上自衛隊 補給統制本部 需品部
技術第1課 仕様書班 部隊被服係
入省5年目：防衛大学校 総務部 会計課 用度係
入省17年目：防衛大学校 教務部 教務課 企画係長

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

高校2年生の時にアメリカの同時多発テロをテレビで目の当たりにし、日本の平和・独立・安全に大きな不安を感じたことから、国の平和に直接貢献することができる仕事をしたいと思い入省しました。現在は、防衛大学校会計課において契約金額の上限価格を決める予定価格の作成業務にあたっています。算定にあたっては、過去の実績や社会情勢など様々な事情を勘案し作成しており、大きなやりがいを感じています。



入省希望者へのメッセージ

戦後最も厳しく複雑な安全保障環境の中で、防衛省に求められる役割は今後増々大きくなっていきます。可能性に溢れた防衛省で学び続けることは皆さんの人生を豊かなものにするはずです。入省をお待ちしています！



「ありがとう」が原動力に
防衛施設周辺地域の方々からの

入省26年目
北海道防衛局
企画部周辺環境整備課 課長補佐
Ⅲ種

試験区分：土木 趣味：釣り、旅行、ドライブ

これまでのキャリア

入省1年目：札幌防衛施設局 事業部 施設対策第一課
入省12年目：北海道防衛局 企画部 地方調整課
基地対策室 基地対策係長
入省24年目：北海道防衛局 企画部 周辺環境整備課 課長補佐

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

親族が自衛官であったため勧められて入省しました。現職では自衛隊施設等の運用により生じる障害の防止・軽減のため、施設周辺の自治体に対する補助金交付の審査業務などを行っています。例えば、防衛施設から排出されたごみの処理が自治体等の負担となっており、自治体等が新たなごみ処理施設を建設する場合、その工事に対する補助金の審査・決定を行っています。技術的な知見を活用でき、地元の方々に感謝していただけるのがやりがいです。



入省希望者へのメッセージ

当省では多種多様な業務があり、若いうちには色々な業務にチャレンジしてみてください。将来、自分のやりたい業務が見つかるはずです。



事務官、自衛官が一体となり、
国民の命と平和な暮らしを守り抜く

入省40年目
統合幕僚監部 参事官
Ⅲ種

試験区分：一般事務 趣味：DIY、ドライブ

これまでのキャリア

入省1年目：航空自衛隊 第8航空団 基地業務群 業務隊
入省16年目：航空幕僚監部 人事教育部 補任課 人事第2班
入省23年目：人事教育局 厚生課 共済企画室部員
入省32年目：防衛政策局 訓練課 訓練企画室長
入省38年目：統合幕僚監部 参事官

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

これまで、災害対応を中心とした緊急事態に対処する部署に多く勤務し、刻々と状況が変化中、冷静さを保ち、限られた時間と情報の中で、部隊や関係省庁と連携し、現場の声を的確に把握して上層部へ伝え、優先順位を判断しつつ対応策を整理するなど、緊張感のある環境下での状況判断力と冷静な調整力を養うことができたと思っています。現在は、マネージメントする立場になり毎日が緊張の連続ですが、現場で活動する自衛官・事務官等の職員の大変さに思いを馳せ、国民の命と平和な暮らしを守り抜くため、充実した日々を送っています。



石川県知事との意見交換の様子

入省希望者へのメッセージ

私たちが大切すべきことは、あらゆるものへ心から思いやる気持ちです。安全保障フィールドが拡大する中、そのような気持ちのある方をお待ちしております。
「来いよ人生に自信がつけ家族を守る人になれ。」

採用や人事管理に関する

Q & A

Q1 防衛省ではどのような人材を求めていますか？

A 行政・事務区分については、幅広い視野を持ちつつ、様々な業務に関心を持ち、自分から積極的に学んでいける人材を、技術区分については、専門の業務に加え、新しいことにも積極的に挑戦できる人材を求めています。

Q2 行政区分で本省を希望する場合、どの地域区分を受験すれば良いですか？また、本省採用機関と本省以外の地域採用機関を併願することは可能ですか？

A 防衛省の本省採用機関である、本省内部部局・本省所在機関・防衛装備庁(※)については、どの地域で受験されても採用が可能です。また、本省採用機関と地域採用は併願することも可能です。受験する地域区分や年度によって、採用予定機関が異なるため、詳細は防衛省HPをご確認ください。
※防衛装備庁は、本省採用と機関採用の両方があります。

Q3 採用後はどのような人事管理になりますか？また、人事異動のサイクルはどのくらいですか？

A 採用後、中央と各地方ブロックを単位とした人事管理となり、概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でも、ブロック内が基本となります。
※ただし、希望・適性等によっては、地方ブロック採用であっても本省への異動も可能です。なお、専門職域で経験を積むことが必要とされる研究職などについては、上記より長いサイクルで人事異動することもあります。

Q4 採用後に勤務機関、勤務地及び携わりたい職務の変更を申し出ることはできますか？

A 毎年、本人に対して意向調査が行われますので、ここで自己の希望を人事担当者へ伝えることができます。ただし、勤務機関及び勤務地については組織の要望や欠員状況によって、携わりたい職務については、本人の能力、適性を見極めて決定することとなるため、必ずしも全て希望どおりになるとは限りません。

Q5 一般職試験(大卒程度試験)の「教養区分」について教えてください。

A 2025年度から新設された「教養区分」では、法律学や化学などの専門試験は課さずに、一般的な教養や、速く正確に課題を解く能力に関する試験を実施します。専攻分野にかかわらず、大学3年生(試験年度の4月1日に20歳を迎えている方)から受験できますので、国家公務員採用試験に早期にチャレンジしたい方に加えて、民間企業等との併願など、進路を検討中の方についても、ぜひ新しい一般職「教養区分」に挑戦してください！

Q6 既卒だと採用に不利に影響することはありませんか？

A 全くありません。防衛省では新卒・既卒関係なく防衛省で輝ける人材を求めています。実際に既卒で入省した職員も数多くいますのでご安心ください。他にも不安に感じるがあればぜひ説明会に参加して、職員にお尋ねください。お待ちしております！



参考 採用予定者数(2025年度)

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)

試験区分	行政	デジタル・電気・電子	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業農村工学	林学	教養	備考
本省内部部局	13	※	※	※	※	※	※	※	※	※	5	※印の区分から4名採用予定
本省所在機関	40										12	
防衛大学校	2										1	
防衛医科大学校	2										1	
統合幕僚監部		1									1	
陸上自衛隊	88	※	※	※	※	※					44	※印の区分から57名採用予定
海上自衛隊	36	※	※	※	※	※					16	※印の区分から16名採用予定
航空自衛隊	25	※	※			※					15	※印の区分から24名採用予定
情報本部	9	15									7	
地方防衛局	53	※	※	※	※	※	※	※	※	※	37	※印の区分から70名採用予定
防衛装備庁	35	※	※			※	※		※		18	※印の区分から25名採用予定
合 計	303					212					157	

国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)
国家公務員採用一般職試験(社会人試験(係員級))

試験区分	高卒者	社会人(係員級)	備考
採用予定機関	事務	技術	
防衛大学校	3		
統合幕僚監部		1	
陸上自衛隊	114	104	
海上自衛隊	56	30	4
航空自衛隊	117	10	
情報本部	9	7	3
地方防衛局	50	124(※)	(※)農業土木、林業(高卒)を含む
防衛装備庁	7	23	
合 計	356	306	

自衛官に興味がある方はこちら！



PROFESSIONALS 防衛省 専門職

世界と向き合う。
世界とつながる。
語学と国際力で、
日本を守る。

入省2年目 試験区分：英語
防衛装備庁 装備政策部
国際装備課

入省1年目 試験区分：英語
南関東防衛局 企画部
地方調整課

入省1年目 試験区分：英語
南関東防衛局 企画部
地方調整課

入省1年目 試験区分：英語
南関東防衛局 企画部
地方調整課

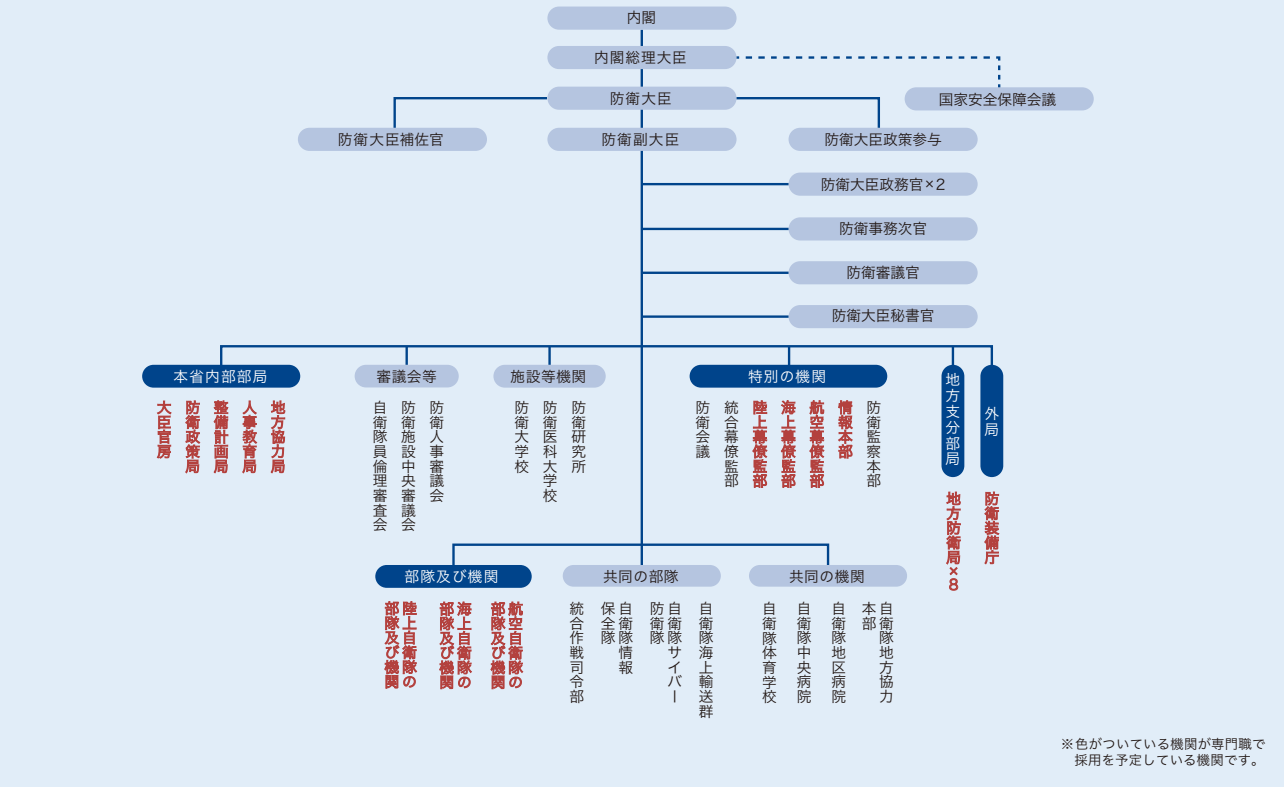
防衛省 専門職とは

語学で輝く

国際社会の平和と安定のため、わが国が果たす役割が大きくなる中、防衛省における専門職員の活躍の場は広がり続け、高い語学力とグローバルな視野を生かし、国防の一翼を担っています。本省内部部局、陸・海・空自衛隊、情報本部、地方防衛局、防衛装備庁などにおいて、国際的な防衛行政に関する政策立案、諸外国との防衛協力・交流等の国際的な防衛行政に関する企画立案、情報収集・分析、語学教育など様々な分野で活躍することができます。安全保障の世界であなたはなに挑戦したいですか？
防衛省専門職員採用試験は、一般職試験と併願可能です。防衛省一般職についての紹介はP4をご覧ください。

組 織 図

(2026.1.31現在) (臨時又は特例で置くものを除く)



※色がついている機関が専門職で採用を予定している機関です。

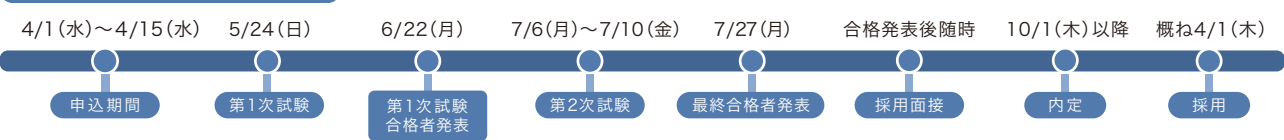
採用言語と業務内容について

防衛省専門職では以下の機関での採用を予定しています。
採用言語と業務内容がそれぞれ異なりますので、ご確認ください。
採用言語は年度によって異なりますので、必ず防衛省HPでご確認ください。

機 関	採用言語	業務内容	主な勤務地	採用予定数 (2025年度)
本省内部部局 及び防衛装備庁	英語	【本省内部部局】 ● 国際的な防衛行政に関する企画立案 ・日米防衛協力 ・諸外国との防衛協力・交流 ・国際平和協力活動 ・防衛装備行政及び防衛装備品の開発事業に関する政策の企画・立案 ・在日米軍(司令部)及び関連地方自治体との折衝 等 ● 高官通訳(大臣等) 【防衛装備庁】 ● 輸入調達業務 ● 防衛装備行政及び防衛装備品の開発事業に関する政策の企画立案 ・防衛装備・技術協力 ・防衛装備品の国際共同開発事業 等	市ヶ谷	23名
陸・海・空自衛隊	英語、ロシア語、 中国語、朝鮮語、 フランス語	・自衛官等に対する語学教育 ・報道や書籍などの海外資料の収集・分析・翻訳・情勢ブリーフィング ・高官通訳(自衛官幹部 等)	市ヶ谷または 駐屯地・基地	25名
情報本部	英語、ロシア語、中国語、 朝鮮語、フランス語、 アラビア語、ペルシャ語、 インドネシア語	・国際関係、地域情勢(政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術等)、軍事情勢に関する情報収集・分析 等	市ヶ谷	22名
地方防衛局	英語	・在日米軍(現地部隊)及び関連地方自治体との折衝	各地方防衛局	12名

試験概要

2026年度採用試験スケジュール



採用区分 ■ 英語 ■ ロシア語 ■ 中国語 ■ 朝鮮語 ■ フランス語 ■ アラビア語 ■ ペルシャ語 ■ インドネシア語（試験区分は年度によって異なります。）

試験方法

	試験科目	
	試験種目	内 容
第1次試験	基礎能力試験	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 【多岐選択式】知能分野24題(文章理解10問、判断推理7問、数的推理4問、資料解釈3問) 知識分野6題(自然・人文・社会に関する時事、情報6題)
	専門試験	各試験区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 記述式 英語：英文解釈、語彙問題、英文法、英作文 ロシア語：露文和訳、和文露訳、露語文法 中国語：中文和訳、和文中訳、中国語文法 朝鮮語：朝文和訳、和文朝訳、朝鮮語文法 フランス語：仏文和訳、和文仏訳、仏語文法 アラビア語：アラビア語文和訳、和文アラビア語訳、アラビア語文法 ペルシャ語：ペルシャ語文和訳、和文ペルシャ語訳、ペルシャ語文法 インドネシア語：インドネシア語文和訳、和文インドネシア語訳、インドネシア語文法
	論文試験	課題に対する総合的な判断力、思考力及び表現力についての筆記試験
	口述試験	人柄、対人的能力などについての個別面接
第2次試験	身体検査	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む)、尿、その他一般内科系検査

受験資格

- (1) 試験年度の4月1日における年齢が21歳以上30歳未満の者
- (2) 試験年度の4月1日における年齢が21歳未満の者で次に掲げる者
- ア) 大学を卒業した者及び試験年度の3月までに大学を卒業する見込みの者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者
- イ) 短期大学または高等専門学校を卒業した者及び試験年度の3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者
- ※防衛省専門職員採用試験の詳細な情報については、必ず防衛省HP(採用情報)で最新の情報をご確認ください。

採用に関する Q & A

- Q** 来年度試験の詳細は、いつ分かりますか？
- A** 例年3月頃に、受験案内を防衛省HPで公表しますので、そちらをご確認ください。
- Q** 異動はありますか？
- A** 定期的に部署異動はありますが、機関や部署によってサイクルが異なります。採用された機関内での勤務・異動が基本となりますが、他機関への異動の機会もあります。
なお、勤務地について、本省内部部局、情報本部及び防衛装備庁は市ヶ谷地区、陸海空自衛

Q 過去の試験問題は、入手できますか？

A 情報公開制度に基づいて請求することで、入手できます。
「防衛省 専門職員採用試験 過去問」と検索いただくと請求書の様式や記載例が確認できます。
詳細は、防衛省HPをご確認ください。

Q 海外に行く機会がありますか？

A 海外出張、海外勤務、海外留学などで、海外に行く機会があります。
本省内部部局、情報本部及び防衛装備庁は、ミサイル防衛業務や有償援助調達業務での米国勤務、外務省に出向し在外公館での海外勤務などの機会があります。

Q 専門職に関する説明会は、開催していますか？

Q 入省後、どのような研修がありますか？

A 一般的な行政研修のほか、各機関において必要なスキル習得のため、様々な研修があります。

A
 防衛省や大学などで随時開催しています。
 P54「説明会に参加しよう」で詳しく紹介しているのでぜひご覧ください。開催については防衛省採用SNSにて告知しています。
 また、メーリングリスト登録者宛てに説明会等の情報を発信しています。メーリングリストへの登録は、「防衛省専門職メーリングリストへの登録」と検索いただき、登録フォームから送信してください。

本省内部部局

役割・特色

本省内部部局は、防衛省・自衛隊の司令塔として日本の安全保障政策を策定しています。厳しさを増す安全保障環境に直面する日本が国際社会の平和と安定のために果たす役割が大きくなる中、専門職員の活躍の場が広がっています。

業務内容

高い語学力とグローバルな視野を生かし、日米同盟の強化、同志国等との連携の深化、国際平和協力活動、防衛装備・技術協力、在日米軍に関する政策等、国際的な安全保障政策の企画・立案を担うとともに国際協議での通訳としても活躍しています。

留学制度

期間：1～2年

留学先：英国、米国、豪州など

主な勤務地と異動の頻度

主な勤務地：市ヶ谷

※入省3年目での地方防衛局勤務（1年間）を除く

異動の頻度：入省1～3年目…1年ごと、4年目以降…2～3年に1度

研修制度

● 英語通訳研修

通訳技能の取得・向上のため、初級から上級まで、職員のレベルに応じて民間の通訳学校で研修を受講

● 初任者研修

防衛省職員が身につけておくべき知識やスキルを学ぶ

● 係員・係長・管理職研修

キャリアアップに必要な知識やスキルを学ぶ

● 米国シンクタンク研修

など

言葉につよく、変化にしなやか
Adapt with insight and let your values guide

入省7年目

地方協力局 在日米軍協力課

試験区分：英語

就活エピソード

面接対策として、志望動機や学生時代の活動など、文字で整理するだけでなく、話して伝える練習に力を入れた

現在の職務内容について

グアム移転事業では、米海兵隊の沖縄からグアムへの移転にあたり、日本の出資金でグアムにおける米軍施設の整備を行っています。海兵隊を中心とする対米調整や、室の通訳、翻訳等を行っています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

2024年12月に在沖縄米海兵隊のグアム移転の開始を日米共同で発表しましたが、発表する文書の作成段階において、米軍関係者との調整を中心となって行いました。その際、米側からの意見は全て英語で寄せられるため、文章の細かな修正も責任をもって速やかかつ的確に翻訳し、それを基に日本側で検討を進める作業は、とても緊張感がありました。

受験希望者へのメッセージ

専門職は、実力を磨きながら、「時代の流れとともに変化していけるかどうか」というのが重要な活躍のカギだと思っています。現在、防衛省の業務にも幅広く生成AIが使用されるようになっていますが、翻訳や要約作成の精度が非常に高く、これまで専門職が業務の一つとして行ってきた作業の負担がぐっと軽くなったり、誰もが英語での読み書きを実践することができるようになりました。それは決して、専門職の仕事がなくなるということではありません。今後、専門職は、今あるツールは最大限に活用し、そこにプラスの価値を与えること、今まではできなかった新たなことに挑戦することができると思います。防衛省の新たな可能性である皆さんのことを、お待ちしております！

ある1日の流れ

9:00 出勤、オンライン会議

普段は9:30に出勤していますが、この日は米軍関係者とオンライン会議。通訳として参加します。実は、時差の関係でアメリカ（ワシントン）、グアム、ハワイの3者が同時になんとか集まれるのが、この時間なんです。

11:00 業務の報告等

今朝の会議を終えて、報告をしたり今後の方針を相談したりします。自身の通訳パフォーマンスも毎回振り返ります。

12:00 昼休み

防衛省内にはコンビニやカフェ、フードコート、食堂など様々な選択肢があり、その日の気分によって選んでいます。敷地内にキッチンカーが来ることもあります！

15:00 翻訳作業、メール対応

室で唯一の専門職であるため、英語関係の業務は幅広く対応します。建設事業なので、工事関係の専門用語があることもあります。

18:15 退勤

朝から頭をフル回転させたので、早く帰って休息を取ります。

Future Direction

「信頼される人へ！」
先輩の御から、防衛国際交流をまず
人々との信頼関係が基礎だと学んだ！

ある1日の流れ

9:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

10:30 調整業務

会談がスムーズに実施できるように他国の政府機関とやり取りします。

12:00 昼休み

防衛省内には、カフェやコンビニ、レストランが多くあります。同僚や先輩とのランチを楽しみます。

14:00 通訳研修

週に2回都内の通訳学校に通っています。

18:30 レセプションに参加

大使館主催のレセプションに参加することで、防衛交流を肌で実感することができます。

19:30 退勤

明日に備えて退勤！

防衛外交の一端を担う
Playing a supporting role in defense diplomacy

入省1年目

防衛政策局 国際政策課

試験区分：英語

就活エピソード

新聞の外交・安全保障の欄は欠かさずチェックしていたので、最新の事例を交えつつ面接で受け答えができた

現在の職務内容について

諸外国との防衛協力・交流を推進する課において渉外業務を担当しています。具体的には、各国政府機関及び省内と調整し、海外要人と防衛省高官の会談が円滑に進むよう運営面でサポートしています。

仕事で普段心がけていることは

海外の要人が参加する場では細やかな配慮が求められます。大変さはありますが、「適切な運営体制があったから、有意義な議論ができた」と評価をいただくこともあり、防衛外交の一端を担っているというやりがいを感じています。

参加した研修について

週に2回通訳研修に参加し、外交・安全保障に関する題材を用いた逐次通訳の訓練を行っています。これまで通訳の経験をしたことがなかったので苦労することは多いですが、優しい先生のご指導のもと、語学力の向上に努めています。

陸上自衛隊



役割・特色

わが国の「安全・安心・平和」を守るため、多種多様な任務に邁進しています。中でも、専門職員は近年の諸外国における活動や防衛協力等の所要が増大している中、語学面において、陸上自衛隊の活動の一端を担っています。毎年、様々な言語からの採用を積極的に行っていますので、あなたの語学力を生かせる場が必ずあります！

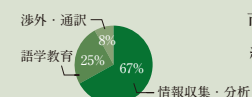


業務内容

公開情報等の様々な媒体からの各国の情報を調査分析する情報収集・分析業務、自衛官に対して「英語、ロシア語、中国語、朝鮮語」を教える語学教育業務、国際会議や訓練など他国との交流の場における通訳業務などがあります。



それぞれの業務の割合



主な勤務地と異動の頻度

市ヶ谷および小平駐屯地
約2〜3年ごと

研修制度

陸上自衛隊での事務官等に必要な知識習得のための研修：3週間
陸上自衛隊での通訳能力向上のための研修：5か月程度
民間語学学校での通訳コース受講：4か月程度

自衛隊の任務遂行を共に支えよう
Join us in supporting the mission of the Self-Defense Forces

入省5年目

陸上幕僚監部 指揮通信システム・情報部 情報課

試験区分：英語

就活エピソード

説明会に多く参加することで、試験対策や業務内容に関する情報収集に努めた

現在の職務内容について

現在の職場は、陸上自衛隊と各国陸軍との相互理解・友好親善の促進を目的とし、陸上幕僚長による各国陸軍司令官等の公式招待、東京にある各国の大使館に駐在する武官との連絡等を担っています。通訳として、海外出張に同行することもあります。

専門職員採用試験のために、
どのような準備をしましたか

過去問を取り寄せて出題傾向や語彙の把握、時間配分の練習をしました。また、論述試験対策として、防衛白書を読んだり、英語のニュース記事を読んだりすることで時事的な内容に対応できるよう努めました。

入省してよかったこと

語学を基軸としつつ、色々な仕事を体験できることです。渉外業務や通訳の他にも、情報収集・分析業務や語学教育に携わることができ、所属によってはより部隊と近いところで勤務することもあります。幅広い業務を横断的に経験することができるので、軍事的な知識も含めて様々な知見を培うことができます。

ある一日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日の作業を整理します。

9:30 資料作成

陸上幕僚長等に報告すべき事項について報告資料を作成します。担当者として自ら説明を行う場合もあります。

12:00 昼休み

防衛省内には、カフェやコンビニに加えて仕出し弁当屋さんも来ます。種類が豊富なので、飽きることがありません。とても美味しいです。

13:00 懇談における通訳

外国軍や国際機関の高官が来省された場合には、懇談等で通訳を行います。軍人相手の通訳のみならず、同行された配偶者に対して、日本文化の紹介等を行う場合もあります。

17:15 退勤

明日やることをまとめ、退勤！

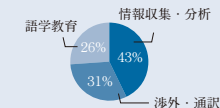
海上自衛隊



役割・特色

周囲を海に囲まれたわが国の生命線である海洋の自由で安全な利用を守るため、日々警戒監視などの様々な任務や訓練等に取り組んでいます。その中でも専門職員は、各国との防衛交流に係る業務や、自衛官への英語教育、各国の情報収集・分析業務等を行うなど、語学力を生かして、海上防衛に貢献しています。

それぞれの業務の割合



留学制度

米国 7か月

主な勤務地と異動の頻度

市ヶ谷 (渉外・情報)、目黒 (渉外)、横須賀 (教育・情報)、江田島・小月 (教育)
異動の頻度：約2〜3年ごと



業務内容

海上自衛隊の専門職員は、語学教育、渉外業務、情報収集・分析業務を行います。語学教育では、教官として海外留学する自衛官やパイロットとなる自衛官等への英語教育、渉外業務では海外からの高官等の通訳・接遇等、情報収集・分析業務では、様々な地域の情報分析を担当し、それぞれの業務を横断的に経験します。年々配置や役割も増え、今後更なる活躍が期待されています。

研修制度

海上自衛隊での事務官等に必要な知識習得のための研修（京都府）：1か月
民間語学学校での通訳コース：概ね数か月程度

誇りと使命を携え、
今こそ、海上自衛隊へ
Serve with pride, Protect with purpose.
Join the JMSDF

入省1年目

海上幕僚監部 防衛部 装備体系課

試験区分：英語

就活エピソード

説明会ごとに質問や説明が異なるため、可能な限り多くの説明会に参加した

現在の職務内容について

国内外における公務出張に係る調整業務に加え、軍事・防衛分野に関する報道資料等の翻訳及び要約を担当しています。昨今の技術革新は日進月歩で進展しており、諸外国における先端技術の動向を的確に把握する必要があるため、関連資料の内容を翻訳・抜粋し、共有しています。

専門職員採用試験のために、
どのような準備をしましたか

専門試験の英語と基礎能力試験の科目は毎日必ず1問は解いていました。また、面接への回答はすべて日本語と英語で用意し、答えに対し「それは何故か」を自問自答し深く考えるようにしました。

休日の過ごし方について

同期や学生時代の友人と交流したり、情報交換を行ったりしています。また、年に数回程度「スバルタンレース」に出場し、槍投げや砂利の入ったバケツを担ぐなど体力と精神力を試す障害物に挑みます。…鬼を倒すための柱撃古!?……ではありませんが、それに近い過酷さがあります。

ある一日の流れ

8:30 出勤、メール確認

前日に自分が作成したメモとメールを確認。今日取り組むことを整理します。

10:00 会議

海外の研究機関が来省した時には通訳として同席します。日本の防衛に関し何に興味を持っているのか、勉強になります。

12:00 昼休み

同期と防衛省内の食堂で近況報告します。コンビニエンスストアやキッチンカーなどの選択肢もあります。

13:00 外国記事要約

軍事雑誌の翻訳・要約作業を行います。記事の内容を詳細に掴むため、複数のオープンソースを確認することもあります。

17:15 退勤

明日やることをメモにまとめて、退勤します。

航空自衛隊

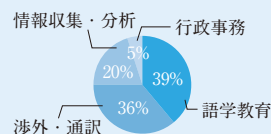


空と宇宙の代表として、
世界を繋ぐ

役割・特色

「空の警察力」が存在しないわが国において、航空自衛隊は平時から有事まで一貫してわが国の空の平和と安全を守る唯一の組織となっています。

それぞれの業務の割合



業務内容

航空自衛隊における専門職については英語での採用となっており、「渉外・通訳」「語学教育」「情報収集・分析」「行政事務」が主な業務として挙げられます。また、宇宙という新たな領域への対応、F-35といった最新の装備品の運用のように英語力が必要となる任務が多くあり、高い語学力を持った人材の活躍の場もますます広がりを見せています。



留学制度

米国（4か月間）（語学教育に従事する者のみ）

主な勤務地と異動の頻度

勤務地：三沢、横田、府中、目黒、市ヶ谷、十条、小松、小牧、奈良、防府北、新田原、那覇
異動の頻度：約2～3年ごと

研修制度

航空自衛隊の事務官等に必要な知識習得のための研修：1か月程度
渉外・通訳業務に従事している間：部外委託という形で民間語学学校での通訳コース受講可

自由と繁栄を擁護する
Defending liberty and prosperity on the right side of history

入省2年目

航空幕僚監部 防衛部 防衛課

試験区分：英語

就活エピソード

対面説明会等で防衛省の施設に足を踏み入れ、日常とは異なる景色を見ることができた

現在の職務内容について

海外出張に係るカウンターパートとの調整や各種手続き、外国訪問団の受け入れに伴う調整・接遇・通訳業務を遂行するとともに、国内外の軍人・軍属の経歴資料、会談摘録および議事録の作成など業務は多岐にわたります。

志望動機について

学生時代に米国のNPOに所属し、世界各国の人々と経済・政治・思想に関して意見を交わす中で、米国をはじめとする多様な国々に関わる仕事に就きたいと考えました。そこで、同盟国である米国を基軸に、幅広い国々に関わる機会があることから防衛省専門職を志望しました。

参加した研修について

約1か月にわたる奈良の幹部候補生学校では自衛隊に関する基礎知識や規律について体系的に学ぶ機会を得ました。また、民間の通訳学校での研修は通訳業務のみならず語学関係業務全般にも役立っていると感じます。

My Tiny Delight

「感謝の言葉が原動力！」
協議後にいただく「ありがとう」に、
えも言われぬ充足感を覚えます。

ある一日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日より、

9:00 各種調整業務

海外出張に係る渡航の準備や資料の作成を行います。また国内で実施する他国との協議の準備を実施します。

12:00 昼休み

厚生棟で食事をするもよし、自分で持ってくるもよし、近場の飲食店で食事をするもよしです。

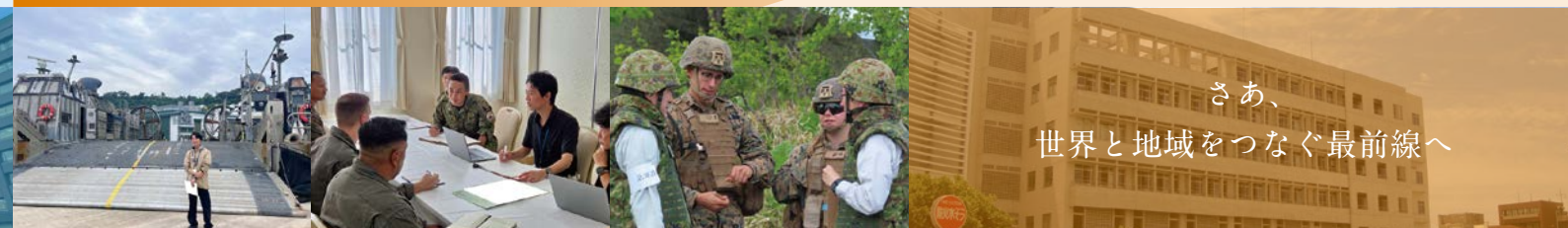
14:15 通訳業務

表敬、会談や協議に同席し通訳を務めます。

17:15 退勤

業務の進捗をチェックし問題がなければ帰宅します。

地方防衛局



さあ、
世界と地域をつなぐ最前線へ

役割・特色

全国には300を超える自衛隊や在日米軍の基地等があり、日本の防衛、東アジア地域の安定のために日々活動しています。こうした活動が円滑になされるよう、基地等周辺に暮らす方々に防衛政策の理解を得ることを通じて、「国防の基盤」を整備することが我々地方防衛局に課された使命になります。この使命を果たすために、事務官等が中心となり全国8カ所（札幌市・仙台市・さいたま市・横浜市・大阪市・広島市・福岡市・嘉手納町）に所在する地方防衛局で様々な施策を実施しています。



業務内容

地方防衛局の専門職員は、日米共同訓練が実施される際に、現地に同行し通訳や翻訳の業務を担当するほか、幹部職員と米軍基地司令等との会合の際の通訳業務に従事することもあります。また米軍基地等周辺に暮らすの方々と、米軍人やその家族との交流事業を開催する際には、双方の通訳業務を行うなど、米軍と関わる際に常に最前線で活躍する、地方防衛局に欠かせない存在となっています。



「あなたの言葉」が
地域との架け橋に
Let Your Words be a bridge to the community

入省2年目

九州防衛局 企画部 地方調整課

試験区分：英語

就活エピソード

就職活動は場数を踏んでこそ！多くの経験を通じて、自分の強みを磨くことができた

現在の職務内容について

九州に所在している米軍に関連する事案の通訳・翻訳業務に加え、日米共同訓練への対応、米軍施設への団体立入申請手続きなど、専門職としての職務は多岐にわたります。また、地方自治体との調整業務等、英語を使わない業務にも従事しています。

志望動機について

長年培ってきた英語力を生かし、日本の安全保障に寄与したいという考えのもと、防衛省専門職を志望しました。その中でも、生まれ育った地域に貢献したいという思いから、地域社会に根ざした仕事ができる地方防衛局を選びました。

受験希望者へのメッセージ

地方防衛局は地域との架け橋となる存在です。その中でも、自分の語学力が地域の暮らしと国防をつなぐ役割を果たしていることを実感でき、責任のある仕事だからこそ、大きなやりがいと誇りをもって働くことができます。あなたも言葉の橋渡し役として、その一翼を担ってませんか。

Future Direction

「見聞を広げろ」
全国各地に所在する防衛施設を訪れ、
国防に対する理解を深めたい！

ある一日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認後、自治体や他部署からの問い合わせ等に対応しつつ、本日のタスクを整理します。

11:00 米側との会議

米軍や領事館、米軍関係者の子供たちが通う学校等、米側との打ち合わせの際には通訳として参加します。

12:00 昼休み

九州防衛局の周りには飲食店が多数あり、食事に困ることはありません！

13:00 調整業務

米軍の安定的な運用を支え、地域の理解を得るために、関係自治体と日々様々な調整を行っています。その業務を円滑に進めるべく、米側との打ち合わせや翻訳した文書を基に、各種案件に関する資料やメールを作成していきます。

17:15 退勤

明日のタスクを確認し、退勤します！

情報本部



役割・特色

情報本部は、わが国最大の情報機関です。情報本部で勤務する専門職員は、語学力を生かし、国際関係や諸外国の軍事、安全保障問題等に関して培った知見を元に、国外の情勢を様々な観点から捉えて分析し、成果物（プロダクト）を作成しています。

※採用実績のある言語：英語、ロシア語、中国語、朝鮮語、フランス語、アラビア語、ベルシャ語、インドネシア語

業務内容

国際関係や軍事情勢など日々収集される情報の処理や分析、安全保障に資する各種資料の作成、報告に従事します。また、国外の関係機関等との情報交換に際し、渉外業務を行います。

留学制度

大学院の修士課程は期間が2年間、留学先は国内・国外で、博士課程は期間が3年間、留学先は国内です。（選抜制）

主な勤務地と異動の頻度

基本的に東京（市ヶ谷）での勤務となります。希望者には、他省庁出向や、海外勤務の機会もあります。

研修制度

大学院留学制度のほか、部外の通訳学校での研修機会等が用意されています。



海外との対話と信頼醸成を通じて、日本の「インテリジェンス」の一端を担う

Contribute to Japan's intelligence efforts by fostering dialogue and trust with international partners

入省6年目
計画部

試験区分：英語

就活エピソード

英語面接や試験に備え、大学受験の時ぶりに英語の総復習をした

現在の職務内容について

現在は、海外のカウンターパートとの会議調整、来訪時の接遇や通訳、議事録作成等、幅広い渉外業務に携わっています。渉外業務は何度経験しても毎回新しい発見や学びにあふれています。

これまでの勤務で印象に残ったエピソード

海外から100名以上のゲストを招待した協議では、当日までゲストからの突拍子もない数々のリクエストを受け止めつつ、調整に奔走しましたが、協議の実現と成功のために情報本部が丸となって走り切ったイベントになりました。

受験希望者へのメッセージ

昨今の目まぐるしい世界情勢の変化を受け、「インテリジェンス」への関心は国内外から益々高まっています。柔軟でフレッシュな視点をお持ちの皆さんと一緒に働けることを、心から楽しみにしています。

My Dream

「Fast Alone, Far Together」
想像力と共感力を大切に、
仲間と交え合って仕事を進め
る人になりたい。

ある1日の流れ

7:45 出勤、メール確認

メールを確認し、各部署や海外のカウンターパート、在京武官（各国から日本に派遣されている武官）からの問い合わせ等返信します。

10:30 在京武官との打ち合わせ

資料の交換や業務調整のため、定期的に在京武官との打ち合わせを行います。「またね!」「どうぞ!」など日本語を覚えてくれる武官との会話はとてもほっこります。

12:00 昼休み

防衛省高官や各幕による海外との防衛交流など、最近のプレスリリースに目を通しつつ、休憩を取ります。

16:00 資料作成

過去に実施した協議の議事録を参照し、高官の発言参考や今後の情報交流の方針等、協議の中身を詰める資料を作成します。

17:00 退勤

出勤時間が比較早いため、夕方は早めに退勤します!たまに寄り道して帰るのが楽しみです。



語学力を生かし情報分野のプロとなる



生きている限り学び続けよう
Век живи, век учись

入省3年目
分析部

試験区分：ロシア語

就活エピソード

部活動や卒業論文の執筆と並行しての就活だったので、試験対策を行うのが大変だった

現在の職務内容について

対象国の外交政策や軍事情勢について、日々情報を収集・蓄積し、分析プロダクトを作成しています。また必要に応じて、省内の高官等に対し、自ら作成した成果物（プロダクト）を用いて直接報告を行っています。

専門職員採用試験のために、
どのような準備をしましたか

語学試験が不安だったので、ロシア語の試験対策を中心に準備をしました。早めに過去問を取寄せて出題形式や傾向に慣れつつ、安全保障に関係するロシア語のニュースを毎日読み、軍事用語を勉強しました。

仕事のやりがいについて

1年目から省内の高官等に対し直接報告を行う機会があるほか、作成したプロダクトが大臣にまで配布されることがあるなど、自分の仕事で日本の安全保障に大きく貢献していると実感する場面が多くあり、やりがいを感じることができます。

New Discovery

「自衛官が優しい」
気さくな人が多いので、わからないことがあっても気軽に相談できます!

ある1日の流れ

8:00 出勤、メール・ニュースチェック

満員電車を回避するために少し早めに出勤!メールやその日のスケジュールをチェック後、担当国の情勢に関するニュースや政府発表を確認し、情報を収集します。

9:30 資料作成

情報本部内の会議で使用する資料を作成します。ロシア語や英語の記事をもとに、担当国の情勢について整理していきます。

12:00 昼休み

省内の食堂で昼食をとることが多いです。上司や同僚と省外で食事することもあり、良いリフレッシュになっています!

13:00 プロダクト作成

収集した情報をもとに、担当国の情勢に関する分析プロダクトを作成します。外交・経済・安全保障等、様々な観点から分析を行います。

16:45 退勤

プロダクトを完成させ、退勤です!

18:30 スポーツジム

知識や語学力だけではなく、肉体の鍛錬も忘れず、退勤後はジムで筋トレに励んでいます!

防衛装備庁



役割・特色

防衛装備庁では国内のみならず海外製造企業からも装備品を調達しています。ワシントンD.C.、ロサンゼルス、サンフランシスコ、デイトンの計4カ所にも事務所があり、有償援助調達においては、米国政府と調達の契約履行促進等の調整を実施し、一般輸入調達においては、海外製造企業を直接訪問して契約価格の確認や、履行促進等の調整を実施しています。

業務内容

防衛装備品には、海外製造企業から調達するものが多数あります。その調達方法として、米国政府から直接調達を行う有償援助調達と、日本の商社を通じて海外製造企業から調達を行う一般輸入調達があり、それらの調整役を担っています。日々、日本に納入された物品と請求内容を確認し、疑問がある場合には米国政府や海外製造企業に問い合わせを行います。また、海外政府機関との会議の際には、資料作成や通訳業務などを行っています。



国を守ることは 大切な人たちを守ること

Protecting the country is protecting your loved ones

入省3年目
調達事業部 輸入調達官付

試験区分：英語

就活エピソード 本番で緊張しないために、試験や面接のイメージトレーニングを常に行っていた

現在の職務内容について

日米相互防衛援助協定に基づくFMS(Foreign Military Sales)調達を行う部署に所属しています。能力の高い装備品や機密性の高い装備品の円滑な調達を行うため、日々業務に従事しています。

休日の過ごし方について

家族と一緒に散歩やショッピングなどで出かけています。また、おいしいものを食べて、十分な睡眠を取っています。休日にはなるべく仕事のことは考えず、ゆっくりと休むことを心がけています。

入省してから自分が成長したと思うこと

1,2年目は目の前の業務ばかりに集中していて、覚えることもたくさんありましたが、3年目にもなれば1,2年目でやっていたことをうまく生かすことができ、着実に成長したと感じられました。

My Tiny Delight

「スッパリとした目覚め、自然と目覚めることで、よい睡眠をとれた実感があります。」

ある1日の流れ

8:30 出勤、メール確認

メールを確認して他部署からの問い合わせ等に返信。本日やることを整理します。

10:30 打ち合わせ

FMSで購入する様々な装備品等の調達状況や現状の課題等について、各FMS担当者と情報交換を行います。

12:00 昼休み

防衛省内には、フードコートやコンビニ、レストランがあり充実しています。同僚とおしゃべりしながらのランチが楽しみです！

13:00 資料作成

各セクションから調達～納入～精算に至る各状況の情報収集を行い、FMS調達の進捗について履行状況をモニタリングします。

17:15 退勤

明日やることをまとめ、退勤！



装備行政の舞台は世界へと広がる



一步步、防衛を支える

Step by Step, We Keep Defense Strong

入省1年目
装備政策部 装備保全管理課

試験区分：英語

就活エピソード 英語面接で緊張のあまり頭が真っ白に。それでも「今後勉強します!」と意欲をアピールした

現在の職務内容について

防衛産業に関わる企業の保全体制を管理する装備保全管理課で、秘密保全制度を取り扱う業務にあたっています。また、国際共同案件において、課内での作業の取りまとめを行う総括業務も担当しています。

仕事のやりがいについて

地道な作業が日本の防衛産業を支えることにつながっていく当課の業務にとってもやりがいを感じます。また最近では、現在国際的に共同で取り組んでいるプロジェクトに保全の立場から携わることができ、とても充実しています。

仕事で普段心がけていることは

防衛産業のことも保全のこともまだまだ分からないことだらけなので、事あるごとに規則を読んだり、担当している事案から派生する事項についても質問したりするようにしています。同じことを何度も聞いても優しく教えてくださる先輩方に感謝しています！

My Dream

「必要とされる存在になること、積極的に業務に取り組み、必要不可欠な人になりたい。」

ある1日の流れ

8:30 出勤

まずは昨日の自分が残したtodoリストを確認します。

11:00 課内会議

翌日に行われる他部署、企業を交えた会議に向け、課内での認識を事前に確認、共有して準備します。

12:00 昼休み

毎日お弁当を持参しています！

16:00 他国とのオンライン会議

国際的な保全基準についてのオンライン会議に参加します。

17:15 退勤

1回寝ると全部忘れてしまうので、明日以降にやることを整理してから退勤します！

Active Abroad

日本の平和を 海外から守る

海外で活躍する職員

防衛省専門職は、日本国内のみならず海外出張や、海外留学、海外勤務などで語学力を生かせる環境があります。海外出張の際は、国際会議や各国軍等との意見交換などに参加し、通訳等に従事します。また、米国や英国をはじめとする海外の大学院への留学や、米国防省での研修などに参加する機会があります。本省内部部局、防衛装備庁及び情報本部では、米国においてミサイル防衛や有償援助調達業務に従事するほか、豪国防省や各国のシンクタンクでの勤務や、外務省に出向し、在外公館において勤務する可能性もあります。

このページでは、海外留学、海外勤務経験がある職員を紹介します！



入省8年目
地方協力局 在日米軍協力課

世界を知り、日本の安全保障を守る力に

Understanding the World, Strengthening Japan's National Security

試験区分：英語

趣味：読書、ミュージカル・美術鑑賞

試験対策で重視した事：防衛白書の日本語版・英語版両方を読んで日本の防衛について理解を深め、国際情勢にアンテナを張る

現在の職務内容について

わが国を取り巻く安全保障環境が一層の厳しさを増すなか、在日米軍が緊急事態に迅速かつ機動的に対応でき、日米の共同対処を迅速にとることができる態勢を平時からとるため、在日米軍の活動の基盤となる施設の整備事業を行っています。施設の視察や会議に係る在日米軍との連絡調整や通訳・翻訳をしています。

留学ではどんなことを学びましたか

国際関係論の理論・概念を用いて国際社会における協力や紛争を多角的に分析し、過去の外交・安全保障政策からの教訓を現在の課題解決にどのように生かすことができるのかを学びました。

留学先での休日の過ごし方について

同じ学生寮に住む友人とそれぞれの出身国の料理を振舞ったり、車でイギリス国内のバスやブライトンといった地方都市へ日帰り旅行に行ったり、ロンドン市内にたくさんある美術館やミュージカル劇場に行ったりしてリフレッシュするようにしていました。



グローバルな環境で日々を楽しむ

Thriving every day in a global environment

試験区分：英語

趣味：ラグビー観戦

試験対策で重視した事：国際関係の時事にアンテナを張ること

現在の職務内容について

グローバル戦闘航空プログラム政府間機関（GIGO）の人事課に所属し、効率的な組織運営のための戦略的人員配置計画に関する業務に従事しています。各部署のニーズや希望を調整して、組織全体にとっての最善の計画を策定するのが仕事です。

志望動機について

大学で国際政治学を勉強する中で同盟国や同志国との連携強化の重要性を学び、自分もそこに携わりたいと考えたのが志望動機です。他国とのやりとりで直接関与できる機会が多いことを魅力的に感じ、防衛省専門職の受験を決めました。

海外業務で印象に残っている出来事がありますか

GIGOでは日英伊各国から派遣された職員が勤務していますが、国ごとに異なる組織文化をもつ者が共働する中で、GIGO独自の文化が徐々に育まれていくのを目の当たりにしたことが強く印象に残っています。



入省9年目
グローバル戦闘航空プログラム政府間機関（GIGO）

キャリアパス

防衛省専門職員は、語学を生かして世界と繋がり、日本の安全保障のみならず、国際社会の平和と安定に貢献しています。グローバルな視野を持ち、私たちと共にキャリアを築きましょう。

「語学」を武器に、
国防・安全保障の現場に飛び込む

入省1年目
海上自衛隊
自衛艦隊司令部 作戦幕僚部

試験区分：英語 趣味：カフェ巡り

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

語学力を生かして国防に貢献できるという防衛省専門職に魅力を感じ、防衛省に入省しました。現在は自衛艦隊司令官等と外国軍高官等の懇談における通訳や、各種日英翻訳業務などに従事しています。1年目からの通訳業務は緊張の連続ですが、入念に準備を行い、なんとかやり終った後は大きなやりがいを感じます。



入省希望者へのメッセージ

防衛省には刺激的でやりがい満ちた仕事がたくさんあります。語学力を生かせる仕事に就きたい人や、国防・安全保障に関心のある人にはぴったりの職業だと思います。



日米の懸け橋になるような
渉外専門官に

入省12年目
航空自衛隊 横田基地
作戦システム運用隊本部 監理部

試験区分：英語 趣味：ピアノ、お琴、写真、子供と遊ぶ

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

「英語を使う仕事がしたい」「人の役に立てる仕事がしたい」と思い入省しました。通訳は難しいですが、その場の雰囲気や大切にして、楽しい会話は明るく、重要な話は指揮官の意図が正確に伝わるように心がけて通訳しています。自分が通訳することで関係が良くなったり、円滑に業務が進んだ時など、「ありがとう」と言われることが多く、やりがいを感じる仕事です。



入省希望者へのメッセージ

語学力を生かして国のために働きたい！という志のある方は、思いきり活躍できる職場です。様々な会議もあり、電子機器を持ち込めない場所では通訳はとても重宝されます。コミュニケーション力も重要。自分が与える印象が日本人の印象として記憶されるかもしれないので、笑顔と誠実を心がけています。ぜひ一緒に働きましょう。

互いの価値観を礎に
共に国際連携を推し進める
一員となる

入省16年目
本省内部部局
防衛政策局 国際政策課

試験区分：英語 特技：けん玉

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

語学力を生かせる職種として地方協力本部の担当官から勤められたのが入省のきっかけです。直近約2年間、豪国防省へ派遣されていたこともあり、日豪の防衛協力をより高みに押し上げるための政策立案に携わる現職は、顔の見える相手に対して、ときに共感、ときに意見しながら、より良い結果につなげていく達成感があります。



入省希望者へのメッセージ

やりたいことがすでにある方、やりたいことが漠然としている方、現在地は様々なと思いますが、まずは入ってみて、そこから視野を広げてみるのはどうでしょうか。安全保障分野は、幅広い需要に応えられます。

自分らしさを発揮し、
仲間と共に
未来を切り開いて

入省32年目
内閣官房 内閣情報調査室
内閣情報分析官（内閣参事官）

試験区分：英語 趣味（特技？）：うちの猫 × 4 と毎日会話すること

入省動機と現職の仕事のやりがいについて

入省動機は、あえて書くなら、「防衛」というからには諸外国との接点も多いのだろう、面白いかな、といった漠然とした興味です。こんな私でも長年飽きずに仕事を続けていられるのは、様々な立ち位置から、この激動の国際情勢をまさに肌で感じながら、微力ながらも国の守りの一助となっている実感があるからです。



入省希望者へのメッセージ

防衛省は多様なバックグラウンドのある人を歓迎しています。新卒でなくてももちろん大丈夫。大切なのは、柔軟性と好奇心、そして挑戦を楽しむ気持ち。これまでの道のりもこれからの挑戦もあなた次第で輝きます。

ワークライフバランス

あなたと大切な人を
幸せにできる働き方があります

男性も女性もともに働きやすい職場となるように、働き方の見直しや、在宅勤務などの育児や介護等勤務環境の整備に取り組み、職員の仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を推進しています。

職場における仕事改革

働き方改革の推進

不要な業務の廃止、定型業務や横断的な業務の効率化、オフィス環境の整備等を通じて、働き方改革を推進しています。



超過勤務縮減

業務の効率化や上司による業務分担の見直し、業務の優先付け等、超過勤務の縮減に向けて取り組んでいます。

年次休暇の取得推進

年間15日以上年次休暇取得を目標としています。また、年末年始休暇や夏季休暇にプラスしたり、家族の行事や記念日に合わせた休暇の取得を推進しています。

事務官等の年次休暇取得日数 年間 **15.3** 日 (2024年)

働く時間と場所の柔軟化

テレワークの推進

テレワークの実施が不可能な業務を除き、全ての機関においてテレワークが実施可能となっております。



フレックスタイム制

フレックスタイム制（1週間あたり平均の勤務時間が38時間45分（4週間の場合155時間）となるように割り振る制度）を利用し、1日の勤務時間数や勤務時間帯を設定できます。また、土日以外にも勤務しない日を週1日を限度に設定できます。

早出遅出勤務

子育てや介護を行う職員だけでなく、業務に関連性のある資格講座等による修学等のために、始業・終業の時刻を繰り上げて（もしくは繰り下げて）勤務することができます。



ライフステージ等に応じた各種制度

出産・育児

不妊治療のための特別休暇

不妊治療に係る通院等のために 年5日（体外受精及び顕微授精に係る通院等は10日）

産前・産後休暇（女性のみ）

出産予定日の6週間前、出産後8週間を経過するまでの期間

配偶者の出産特別休暇（男性のみ）

妻の入院から出産の日後2週間までの間に2日

育児参加のための特別休暇（男性のみ）

妻の産前6週間前から産後1年以内に5日

育児休業

子が3歳に達する日まで休業可能

保育時間確保のための特別休暇

生後1歳未満の子を授乳や託児所への送迎等のため、1日2回それぞれ30分以内

子の看護等のための特別休暇

小学校3年生までの子の看護や入園、卒園又は入学等の式典への参加のため 年5日（2人以上の場合は、10日）

介護

短期介護休暇

介護及びその他必要な世話のため、年5日（2人以上の場合は10日）

介護休暇

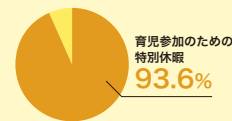
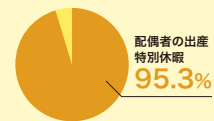
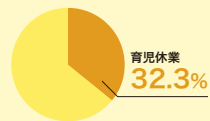
介護のため、通算6か月までの期間内において指定する期間

介護時間

介護のため、3年の期間内、1日2時間以内



男性職員の
育児休業等の取得率
(2024年度)



WLB室の取組紹介について

防衛省・自衛隊では、育児や介護を担うなど時間制約のある職員を含む全ての職員が十分に能力を発揮できるよう、色々な取り組みを行っているよ！

取り組みの一例

広く制度を知ってもらうために「両立支援ハンドブック」を、女性職員のキャリアイメージや男性職員の育休取得イメージ形成のために「ワークスタイル事例集」を作成・配布しているよ！HPからアクセスできるから、ぜひ見てみてね♡

※ワラビーちゃんは、防衛省職員のワークライフバランス推進のための啓発キャラクターです。



詳しくはこちらへ

また、職員みんなに対してワークライフバランスに関わるお知らせや情報をメールマガジンで適宜配信をし、みんなの意識啓発も行っているよ！

特に令和3年度～令和7年度にかけては

テレワークの推進、ペーパーレス化の推進

勤務時間管理の徹底

男性育休の取得促進

あらゆる職員が働きやすい職場環境の確立

を重点項目に掲げて、いろいろなことに積極的に取り組んで、みんなが働きやすい職場環境づくりをどんどん進めているよ！！



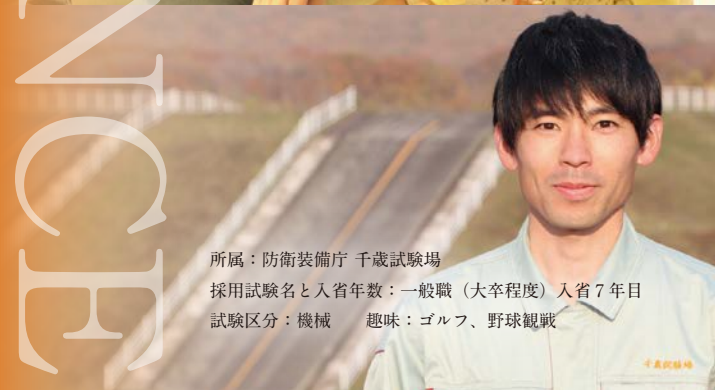
所属：陸上幕僚監部 装備計画部 装備計画課
採用試験名と入省年数：一般職（大卒程度）入省1年目
試験区分：行政 趣味：旅行、カラオケ、楽器演奏



所属：陸上自衛隊 基礎情報隊
採用試験名と入省年数：専門職 入省9年目
試験区分：朝鮮語 趣味：ドラマ鑑賞

キャリアパス

育児も仕事も楽しく両立！



所属：防衛装備庁 千歳試験場
採用試験名と入省年数：一般職（大卒程度）入省7年目
試験区分：機械 趣味：ゴルフ、野球観戦

趣味の時間で モチベーションアップ！

一般職

活用した
支援制度

・年次休暇 ・代休

現在の職務内容について

予算編成業務と企業研修の補佐が主な職務です。予算編成に関する資料をチェックしたり、陸自内の監察で隊員に対して実施するアンケートで寄せられた装備計画部に関する意見の回答を取りまとめたりしています。また、陸自の装備品製造に携わる企業の研修に参加し、装備品や防衛産業について日々勉強しています。

夏季休暇を取得しての感想

初めての夏季休暇は年次休暇と合わせて9連休で、想像以上に休みが取れて驚きました。地元に戻って家族や友人と遊びに行ったり、そのまゝ九州旅行に行ったりして夏を満喫。休み明けからのモチベーションアップに繋がりました。



受験生へのメッセージ

社会人になると趣味の時間が取れないのでは…と心配な方もいるかもしれませんが、私を含め1年目の職員も、休暇制度を活用して趣味と仕事を両立しています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

専門職

活用した
支援制度

・産前・産後休暇 ・育児休業
・育児時間 ・子の看護等のための特別休暇

現在の職務内容について

公開資料をもとに担当国に関する情報の収集・分析、報告資料の作成を実施しています。また、日韓間の防衛交流の際には翻訳及び通訳も担います。

仕事と家庭生活の両立について

夫が単身赴任中ということもあり平日はワンオペで育児をしています。育児時間を取得し勤務時間を短縮することで子供の送迎に対応しています。週末は夫婦で協力して家事や育児を分担し、リフレッシュ時間をもちつつも家族皆で公園に行ったりするなど家族の時間を大切にしています。



職場の雰囲気について

風通しが良く温かい職場です。朝30分、夕方1時間の短縮で育児時間を取得しています。また、子供の発熱等で早退や休暇取得をすることもありますが、家庭のことを最優先に考えてもらえて、いつも助けられています。

活用した
支援制度

・配偶者の出産特別休暇 ・育児参加のための特別休暇
・育児休業 ・テレワーク ・フレックスタイム制

現在の職務内容について

千歳試験場には車両の基本性能を確認するためのテストコースがあり、試験が安全に行えるようコースの維持管理や試験隊との調整、試験支援、試験方法に係る研究等を行っています。試作車両などを間近で見ることができる点が魅力の一つです。

仕事とプライベート充実の両立について

私はフレックスタイム制を活用し、勤務開始の時間を早めて16時までの勤務としています。終業後はプライベートの時間を多く持つことができるため、育児やゴルフ練習、野球観戦などを楽しみ、充実した日々を送ることができています。

職場の雰囲気について

千歳試験場はコミュニケーションが活発で、意見交換をしながら仕事を進めています。プライベートのことも相談しやすい雰囲気であるため、育児休業やテレワーク、フレックスタイム制を積極的に活用し、仕事と育児を両立させることができています。

入省年数	配属先機関・部署名、役職	昇進や、異動などの出来事、業務内容、または取得した休暇制度
1年目	千歳試験場第1試験班、係員	試験支援や業務調整、物品管理を担当。
6年目	千歳試験場第1試験班、係員	子供が生まれ配偶者の出産特別休暇、育児参加のための特別休暇（Child Care7）、育児休業を取得。

転勤について

防衛省では、 8つのブロックにおいて、 様々な機関が採用を行っています。

【参考】2025年度ブロック別採用機関（大卒・高卒程度）

防衛省では、これまで全国転勤を前提とした人事管理を行ってきましたが、2022年度から、中央と各地方（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中国・四国、九州、沖縄）を単位としたブロック型人事管理を行っています。これにより職員やその家族の負担となっている転勤や単身赴任が削減されています。

※採用後、概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でも、ブロック内が基本となります。
※希望・適性等によっては、地方ブロック採用であっても本省への異動も可能です。



勤務条件

防衛省は、国家の安全保障を担う重要な役割を担っています。
その使命を果たすために、安心して働ける環境を整えています。

初任給が
大幅にUP!

給与

採用時の給与は、採用される職務、経験、勤務地等によって異なります。
表は、新規卒業者が東京都特別区に勤務した場合の一例です。
※一般職（社会人（係員級））の採用時の給与は、採用前の経歴により異なりますが、表では例として、高校卒業後、30歳で採用された場合の支給額です。

一般職（大卒程度）	防衛省専門職	一般職（社会人（係員級））	一般職（高卒者）
行政職俸給表（一）1級25号俸の場合 研究職俸給表1級25号俸の場合	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合	行政職俸給表（一）1級	行政職俸給表（一）1級5号俸の場合 研究職俸給表1級5号俸の場合
278,400円 286,320円	278,400円	263,280～ 307,440円	240,360円 240,840円

手当

- 扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある者に、月額3,000円等
- 住居手当：借家居住者等に、月額最高28,000円
- 通勤手当：交通機関等利用者に、1箇月最高150,000円
- その他：超過勤務手当等
- 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）：1年間に俸給などの4.65ヶ月分

※上記の額は、2026年（令和8年）1月現在の各種規定に基づくものです。

勤務時間

勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日は休みで週休2日制を実施しています。

休暇

年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日、残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・子の看護等・ボランティア等）、介護休暇等があります。

研修制度

防衛省では、入省後に自らのスキルアップを図ることができる、様々な種類の研修制度を整えています。



階層別研修

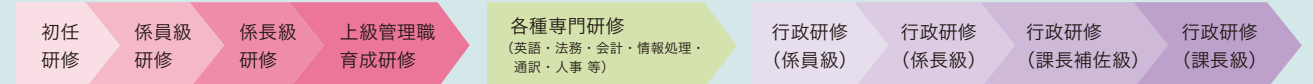
内部部局を含め、各機関等で実施する研修を通じ、職務を通じた知識及び技能の習得のみならず、職場を離れて各職位に必要な知識及び技能を修得するとともに、同期等との絆を深めることができます。

専門研修

各機関等で勤務するにあたって必要となる専門的な知識やスキルを身につけることができます。

人事院研修

国民全体の奉仕者としての使命感の向上、資質・能力の向上、研修員間の相互理解・信頼関係の醸成を目的とした人事院の研修に参加し、政府全体の視点から見た行政について学ぶことができます。



福利厚生

防衛省では、職員一人ひとりが安心して働き続けられるよう、充実した福利厚生制度を整えています。

しっかりフォローしてくれるから
全力で働ける!

共済組合

防衛省共済組合は、職員と家族が健康でより快適に生活できるよう、健康保険や年金などの事業のほか、貯金、貸付、各種健診、宿泊関連の助成や、レジャー施設、各種スクールの割引利用などのサービスの提供に係る運営を行っています。



優れた健康管理体制

防衛省には独自の病院が全国各地にあるほか、職場には医療施設が設けられており、職員は職場内で病気の治療を受けることができます。



食堂・売店等施設

職場には、メニューが充実している食堂・フードコートや、様々な商品を取り扱う売店等があり、働く上で便利な環境となっています。



福利厚生施設

防衛省共済組合直営の宿泊・婚礼・宴会施設や外部委託契約による民間保養施設等が割引金額にて利用できます。



ほかにも…

防衛省では、仕事の「やりがい」の向上、職場の「働きやすさ」を確保するための取組を進めています！

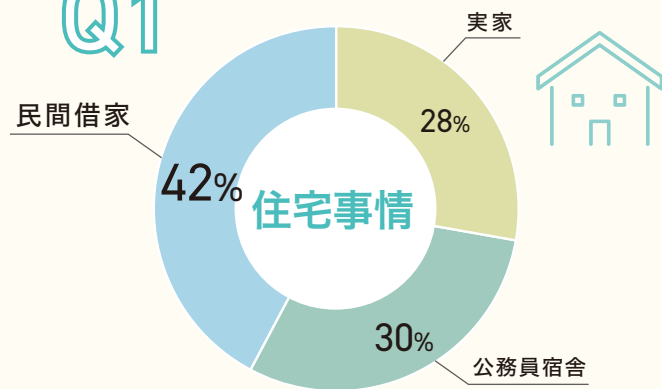


聞いてみた！

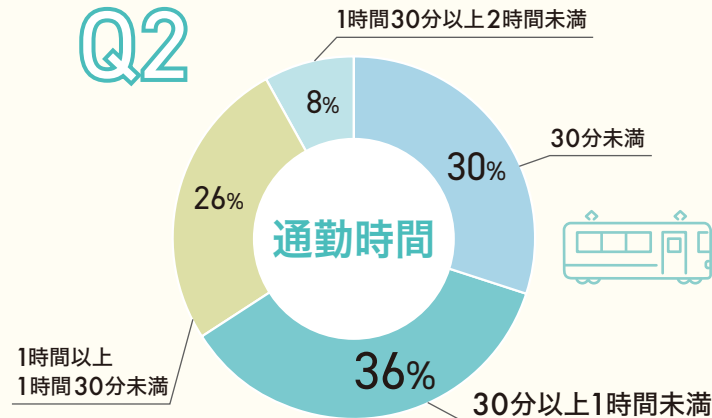
入省1～3年目の若手職員に、説明会でよく聞かれる質問についてアンケートを実施しました！



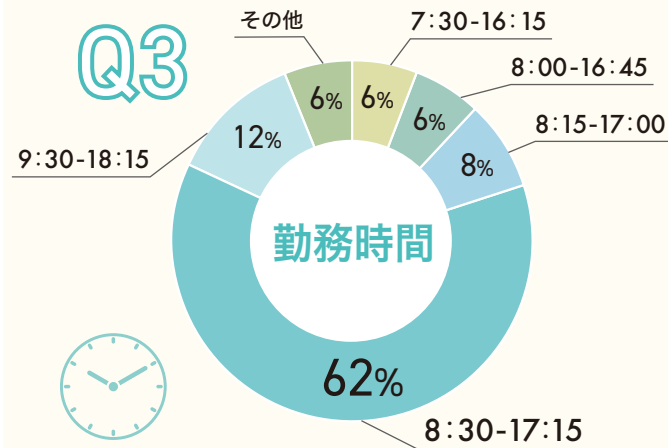
Q1



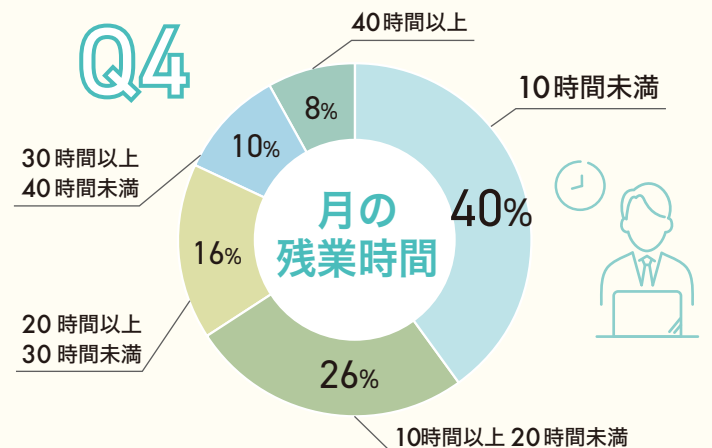
Q2



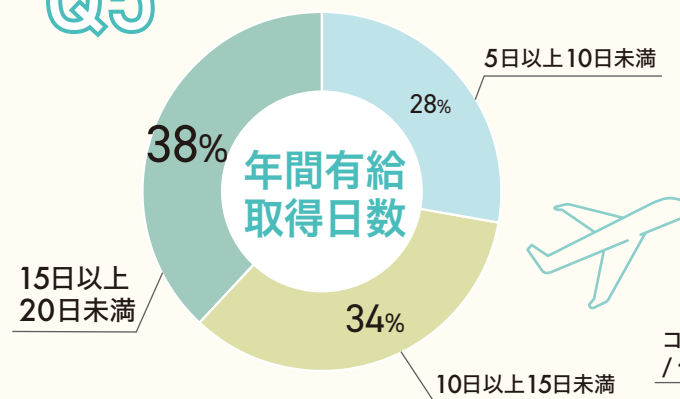
Q3



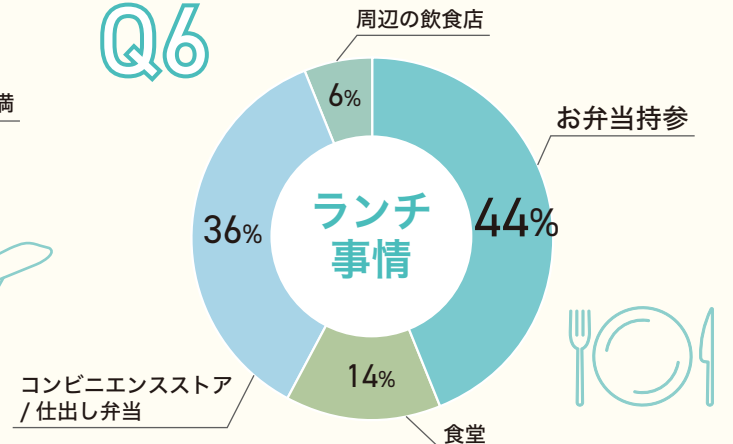
Q4



Q5



Q6



Q7

説明会や官庁訪問で印象に残っていること



採用担当の職員が想像以上に親身になって話を聞いてくれたことに驚いた。



遠方に住んでいたためオンライン説明会が多く開催されていてありがたかった。

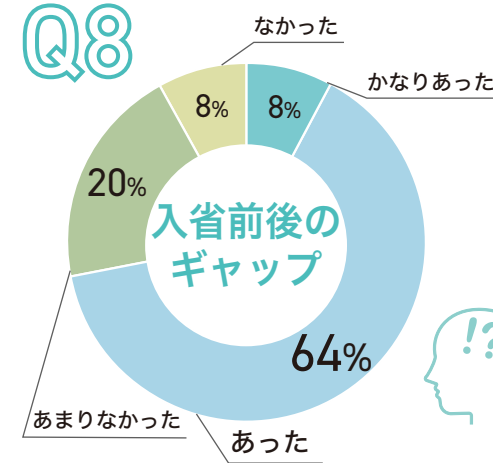


入省1年目の職員から10年近く勤務しているベテラン職員まで幅広く話を聞けたので、自分の将来を考えるきっかけになった。



官庁訪問で面接前に職員と話す機会があり、気になることを気軽に聞けました。雑談や業務内容をフランクに話してくれたので緊張がほぐれたことを覚えています。

Q8



かなりあった・あった と回答した理由

- 想像以上に休暇が取りやすくて驚きました。よく土日とつなげて旅行に行っています！
- 若手でも意見を採用される。むしろ「新しい視点を持っているのでは？」と意見を求められる。
- 1年目から実際に国際会議に出席したり高官通訳の現場を間近で見たり、若手から実践・現場を通じて経験を積めることが意外でした！
- 堅いイメージがあったが、説明会や懇談会で聞いていたとおり和気あいあいとした職場で、良い意味で裏切られました！



あまりなかった・なかった と回答した理由

- 説明会や採用パンフレット、採用SNS等での情報発信が豊富だったので、業務内容や雰囲気をよく知ることができ、入省後のギャップをあまり感じなかった。
- 説明会の時と同じような雰囲気、上司に相談できる良い職場で、毎日楽しく働いているから。

Q9

防衛省の押しポイント

業務内容が多岐にわたるので自分に合った活躍の場を見つけられる！
入省2年目 / 一般職大卒 (土木)

どんな業務でも国防に繋がっているところ。
入省2年目 / 一般職高卒 (技術)

制服の自衛官と、スーツの事務官等が一体となり1つの事案に対応していく姿は防衛省ならではの魅力だと思う。
入省2年目 / 一般職大卒 (行政)

しっかりとした研修制度があるので成長できる。
入省1年目 / 専門職 (英語)

入省2年目
航空幕僚監部 防衛部 防衛課
■採用試験名：一般職(大卒程度) ■試験区分：行政



若手職員座談会

入省理由から職場の雰囲気まで、
防衛省の若手職員5人が語る！
ホンネトークの座談会を開催



Q1. 入省志望動機を教えてください。

防衛医科大学校（以下医大）：小さい頃から医大の近くに住んでいたのも、元々興味がありました。また東日本大震災やコロナ禍での自衛隊の活躍を見て、国防に関わることが凄くかっこいいことだなと思い入省しました。

地方防衛局（以下地防）：私も小さい頃からテレビやSNSで見る自衛隊の姿が元々かっこいいなと思っていて興味がありました！私自身が熊本地震を経験し、被災した方に尽力している姿を見て自分も同じように防衛省に入って、国民の方々の

力になれたらなと思って、志望しました。

本省内部部局（以下内局）：私は幼少期から平和とか戦争に漠然と興味を持っていたんですが、英語に触れ続けられる環境ということも志望理由ですね。

海上自衛隊（以下海自）：私は学生時代学んでいたことが生かせると思い、入省しました。防衛省は本当に幅広い業務がありますよね。

Q2. 現在の業務内容とやりがいは？

航空自衛隊（以下空自）：事務官等の人事業務全般を行っています。やりがいについてですが、自



防衛医科大学校
（入省5年目）
所属：事務局 企画部 主計課
（埼玉県所沢市）
採用試験名・試験区分：
一般職（大卒程度）行政



地方防衛局
（入省3年目）
所属：南関東防衛局 調達部
設備課（神奈川県横浜市）
採用試験名・試験区分：
一般職（高卒程度）技術



本省内部部局
（入省4年目）
所属：防衛政策局 インド太平洋地域参事官付
（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名・試験区分：
防衛省専門職（英語）



海上自衛隊
（入省1年目）
所属：海上幕僚監部 防衛部
防衛課
（東京都新宿区市ヶ谷）
採用試験名・試験区分：
一般職（大卒程度）機械



航空自衛隊
（入省4年目）
所属：宇宙作戦群 宇宙作戦
指揮所 運用隊
（東京都府中市）
採用試験名・試験区分：
一般職（高卒程度）事務

分が1から作った資料を上司に、「良いじゃん。これ」って言われると、嬉しいですね。そうして褒めてもらえる環境があることでより頑張れます。
内局：私は、今年（2025年）4月に新設されたWPS国際連携室で勤務しています。WPS国際連携室では、防衛省・自衛隊におけるWPS（女性・平和・安全保障）の取組を推進するために、自衛隊の活動におけるジェンダー視点の反映や諸外国との連携等の役割を担っています。様々な国と交流できることが楽しいです。

海自：分析室員（研究職技官）として必要な知識を勉強しながら、行政文書管理業務や採用業務の支援も行っています。日々勉強の毎日ですが、新しいことを学んでいくことが楽しいですね。



Q3 入省前に不安だったことはありますか。

医大：上下関係がすごく厳しいなどの体育会系のイメージを持っていて、そこが不安でした。実際はすごく優しく、仕事面でも、それ以外でも色々支えてくれたので安心しました。

地防：その不安分かります！私はバイト経験や社会経験がなかったので、敬語やマナーに対する不安がありました。周りの先輩や上司が優しく教えてくれて安心しました。

内局：マナーも不安でしたが、私は専門知識や安全保障などの知識がなかったことが不安でした。ただ、働いていく中でその不安は解消されていきました。

Q4. 職場はどんな雰囲気ですか。

空自：毎日、笑いが絶えない職場です。メリハリ

があって、常ににぎやかで上司・部下のコミュニケーションがしっかりとれています！自衛官の方ともよく話します。業務、プライベートのことについても相談しやすい雰囲気です。

海自：年齢・役職関係なく、積極的にディスカッションが行われている感じですね、一緒です！

地防：仲が良く、業務外のことも話せる雰囲気です。伸び伸びと仕事をしやすい環境です。

Q5. これまでに一番大変だったまたは印象に残っている業務は？困難を乗り越えた方法やその後どのように成長したかなども教えてください。

医大：初めて新規の事業の予算要求を任された時は大変でした。説明資料作りから先輩に聞きながら進めていきました。予算が成立した時は達成感がありましたね。周りに聞きやすい環境で良かったです。

その時工夫・苦労した経験があったからこそ、説明資料作りや予算要求の基礎が今も生きています。

空自：周りとのコミュニケーションは大切ですね。人事の仕事をしてますが、勤勉や昇給等の選考に関する業務は難しかったです。特に、私情をいれないよう気をつけなければならず、人事に纏わる細かい方針などをくみ取る必要がありましたが、上司とのコミュニケーションを積極的に行うことで、乗り越えられました。

Q6. 将来の目標を教えてください。

（興味のある分野や、防衛省でどのように活躍したいかなど具体的に）

内局：一緒に仕事をする人たちが、気持ち良く業



務が出来るような雰囲気作りができる職員になりたいと思っています！

空自：すでにその目標は達成されているような気がしますね(笑)私は今後、事務官等だけでなく自衛官に対する知識を身につけていって、将来は管理職になりたいです。

海自：科学技術の進展により、これから新しい装備品が導入されることが予想されますが、私は、研究職技官として数理的な分析評価の視点をもって、装備品の増強・導入に関わる事業に参画し、防衛力の整備に貢献したいと思います。

地防：私の業務は専門的な部分が多い為、より技術的な知識をつけ現場の進行に貢献し、防衛力強



化に携われるようになったらと思います！

Q7. 受験生へ向けてのメッセージをお願いします。

空自：近年、防衛省は陸海空の防衛だけでなく宇宙やサイバー等、担う役割が大きくなっています。業務が幅広いので、まずは興味のある機関の説明会にきてください！

内局：受験勉強に限らず、つらいことや苦しいこともあるかと思いますが、着実に一步一步進めば、きっとどこかでその努力は還元されると信じています。

医大：本日参加されていた皆さんを見ても分かるように語学だったり技術だったり人事会計で調達だったり様々な職種や業務が防衛省にはあります。自分に何が出来るか分からないという方も、飛び込んできてもらえれば、自分に合った仕事を探すことができます。説明会などに参加して、ぜひ自分に合った仕事を見つけて、一緒に働きましょう！



／ 知る！わかる！防衛省 ／

説明会に参加しよう！

防衛省では、オンライン説明会や全国各地での対面説明会等を数多く開催しています！ぜひたくさんの説明会に参加して自分が働きたい機関を見つけてください。パンフレットだけでは伝えきれない魅力を、防衛省職員が直接お伝えします！



対面

対面の説明会では、採用担当職員からの業務説明だけでなく、若手職員を交えた懇談会や、職場見学、施設見学など様々な形式があります。採用先となる機関を検討中の方は、ぜひ機関合同の説明会にご参加いただき、気になる機関を見つけた方は機関別の説明会にも参加することでより理解が深まります。

また、防衛省は全国各地に勤務地があるため、全国の地方防衛局や基地・駐屯地などで説明会を実施しています。地元で働きたい方や施設見学をしてみたい方は、ぜひ足を運んでみてください。採用担当や若手職員に直接話が聞ける機会ですので、一緒に疑問を解消しましょう！



説明会実施例

- 対面とオンラインの合同説明会（ハイブリッド形式）
- 若手職員との懇談会
- 本省、地方防衛局、基地・駐屯地などの職場見学会
- 広報展示室や厚生施設の見学会（本省）
- オンライン個別相談会
- ワークショップ

オンライン

対面の説明会に参加したいけど、遠方に住んでいて参加が難しい方などにおすすめ！

対面同様、機関合同や機関別の説明会、懇談会をオンライン形式でも実施しています。チャットやマイク機能を利用して職員に質問することも可能です！また、官庁訪問前や採用面接前などは個別相談会をオンラインで実施している機関もあります。



申込方法

各説明会情報・お申込みは、防衛省HP採用情報ページをご確認ください。

知りたい気持ちに直結 充実のコンテンツ

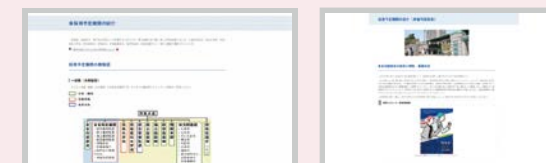


防衛省 HP には、各機関の紹介や防衛省の取組について、詳しく知ることができるコンテンツがたくさんあります。また、一般職の官庁訪問や、防衛省専門職員採用試験についても、防衛省HPからお申込みいただけます。

もっと詳しく機関について知るにはどうすればいい？

機関紹介ページへ

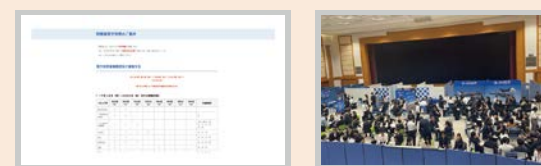
各機関の採用パンフレットが掲載されています。気になる機関の詳細をぜひご覧ください。説明会等に参加する方も事前にパンフレットを読むことで、より理解が深まります。



官庁訪問に参加するにはどうすればいいの？

官庁訪問申込ページへ

防衛省では各ブロックで官庁訪問を実施しています。官庁訪問の流れや申込方法なども掲載していますので、ご確認の上、お申込みください。



官庁訪問の様子

防衛省専門職の試験を受験したい！

防衛省専門職試験申込ページへ

防衛省HPに受験案内が掲載されますので、記載されている要領に従い、お申込みください。また、メーリングリストに登録すると、防衛省専門職の説明会等、関連情報が配信されますので、ぜひご活用ください！



リアルタイムな情報にアクセスできる各種SNSをチェックしよう

防衛省採用チームのXとInstagramでは、説明会のお知らせや、若手職員からのメッセージ、各機関・ブロックの紹介など採用に関する情報を随時発信しています。勉強の息抜きや、移動時間にぜひチェックしてみてください。

X 防衛省採用チーム



説明会情報や機関・ブロック紹介、職員のインタビュー動画など、採用情報をチェック！

Instagram 防衛省採用チーム



文字数が多いInstagramでは、さらに詳細な情報を掲載しています！

